

FUJIFILM

複合機

ApeosPort 3410SD

ユーザーズガイド

2025 年 7 月

機種タイプ:

ApeosPort 3410SD, 3400

モデル:

4F1

目次

安全情報	6
Conventions.....	6
製品ステートメント.....	6
プリンタについての確認	9
プリンタの構成設定.....	9
操作パネルを使用する.....	10
ホーム画面をカスタマイズする.....	11
ディスプレイのキーボードの言語を変更する.....	11
電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する.....	11
用紙を選択する.....	12
設定、設置、構成	17
プリンタの設置場所を選択する.....	17
ケーブルを接続する.....	18
プリンタを設定して FAX を送信する.....	19
E メール SMTP 設定を構成する.....	26
用紙と特殊用紙をセットする.....	33
ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新を行う.....	37
ネットワーク.....	39
メニュー設定ページを印刷する.....	43
プリンタを保護する	44
プリンタメモリを消去する.....	44
出荷時初期設定を復元する.....	44
データの揮発性に関する注意.....	44
印刷	45
コンピュータから印刷する.....	45
モバイルデバイスから印刷する.....	45
フラッシュメモリから印刷する.....	46
サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ.....	47
コンフィデンシャルジョブを設定する.....	47
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する.....	48
フォントサンプルリストを印刷する.....	49

コピーの区切りとして挿入紙を入れる.....	49
印刷ジョブを中止する.....	49
トナー濃度を調整する.....	50
コピー.....	51
自動原稿フィーダと原稿台を使用する.....	51
コピーを作成する.....	51
写真をコピーする.....	52
レターヘッド紙にコピーする.....	52
用紙の両面にコピーする.....	52
コピーを縮小または拡大する.....	52
1枚の用紙に複数ページをコピーする.....	53
部単位でコピーする.....	53
IDカードコピーする.....	53
ショートカットコピーを作成する.....	53
E メール.....	55
自動原稿フィーダと原稿台を使用する.....	55
Eメールを送信する.....	55
FAX.....	57
自動原稿フィーダと原稿台を使用する.....	57
FAXを送信する.....	57
FAX宛先のショートカットを作成する.....	58
FAXの解像度変更.....	58
FAXの濃度を調整する.....	59
FAXログを印刷する.....	59
迷惑FAXのブロック.....	59
FAXの保留.....	60
Faxの転送.....	60
スキャン.....	61
自動原稿フィーダと原稿台を使用する.....	61
コンピュータへのスキャン.....	61
スキャンしてFTPサーバーに送信する.....	62
スキャンしてネットワークフォルダに送信する.....	62

プリンタメニューを使う	64
メニューマップ.....	64
デバイス.....	65
印刷.....	75
用紙.....	79
コピー.....	81
FAX.....	82
E メール.....	89
FTP.....	92
USBドライブ.....	94
ネットワーク/ポート.....	97
セキュリティ.....	108
レポート.....	112
トラブルシューティング.....	114
EP - BB.....	114
メーター確認.....	114
プリンタのメンテナンス	115
部品と消耗品の状態を確認する.....	115
消耗品通知を設定する.....	115
E メールアラートをセットアップする.....	115
レポートを表示する.....	116
部品と消耗品を注文する.....	116
部品と消耗品を交換する.....	116
プリンタ部品を清掃する.....	120
電力と用紙を節約する.....	122
プリンタを別の場所に移動する.....	123
プリンタを輸送する.....	124
問題をトラブルシューティングする	125
印刷品質の問題.....	125
印刷の問題.....	126
手差しフィーダから印刷する際、印刷が歪むまたは傾く.....	152
用紙が標準排紙トレイから落下する.....	153
プリンタが応答していない.....	154
USB ポートの有効化.....	154

ネットワーク接続の問題.....	155
消耗品の問題.....	156
紙づまりを取り除く.....	157
給紙の問題.....	165
Eメールの問題.....	168
FAXの問題.....	169
スキャンの問題.....	173
カスタマサポートに問い合わせる.....	180
通知.....	181
索引.....	186

安全情報

Conventions

Note: A note identifies information that could help you.

Warning: A warning identifies something that could damage the product hardware or software.

CAUTION: A caution indicates a potentially hazardous situation that could injure you.

Different types of caution statements include:

-  **注意—傷害の恐れあり:** Indicates a risk of injury.
-  **注意—感電危険:** Indicates a risk of electrical shock.
-  **注意—表面高温:** Indicates a risk of burn if touched.
-  **注意—挟み込み危険:** Indicates a risk of being caught between moving parts.
-  **警告—動作する部品:** 回転中の部品により負傷する危険があることを示します。

製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はインラインサージプロテクタとともに使用しないでください。サージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアで使用する場合は、ケーブルはオーストラリア通信メディア庁によって承認されているものである必要があります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電氣的な接続を行わないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷のときは、FAX を使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 15.8 kg (34.8 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。
-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **警告—動作する部品:** 負傷する危険を避けるため、このラベルが貼られている作業領域では動作中の部品に手を近づけないでください。動作中の部品による負傷は、ギアやその他の回転中の部品の周囲で起こる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタについての確認

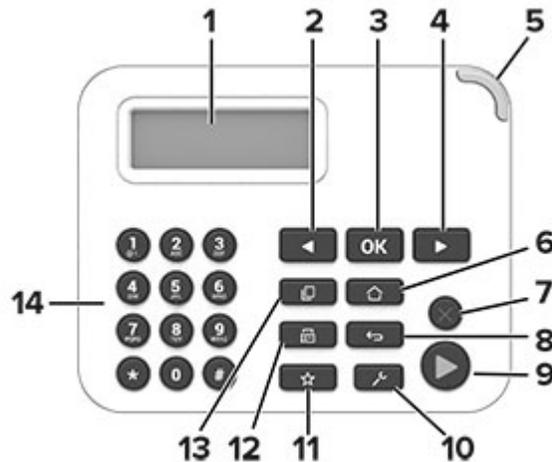
プリンタの構成設定



1	自動原稿フィーダー(ADF)
2	ADFトレイ
3	ADF 排紙トレイ
4	標準排紙トレイ
5	電源ボタン
6	手差しフィーダー
7	250 枚トレイ
8	操作パネル

操作パネルを使用する

2 ライン液晶パネル



	操作パネルの項目	機能
1	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。
2	左矢印ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューをスクロールしたり、画面とメニューオプション間を移動したりします。 設定の際に数値を減らします。
3	選択ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューのオプションを選択します。 設定の変更を保存します。
4	右矢印ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューをスクロールしたり、画面とメニューオプション間を移動したりします。 設定の際に数値を増やします。
5	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
6	ホームボタン	ホーム画面に移動します。
7	停止またはキャンセルボタン	実行中のジョブを停止します。
8	戻るボタン	前の画面に戻ります。
9	スタートボタン	選択されているモードに応じて、ジョブを開始します。
10	メニューボタン	プリンタのメニューを表示します。
11	ショートカットボタン	以前に保存した設定で頻繁に使用する機能へのショートカットにアクセスします。
12	FAX ボタン	FAX モードに入ります。
13	コピーボタン	コピーモードに入ります。
14	数値キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。

タッチ画面ディスプレイ



	操作パネルの項目	機能
1	ホームボタン	ホーム画面に移動します。
2	戻るボタン	前の画面に戻ります。
3	スタートボタン	選択されているモードに応じて、ジョブを開始します。
4	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
5	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。

ホーム画面をカスタマイズする

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]の順にタッチします。
- 2 ホーム画面に表示させたいアイコンを選択します。
- 3 変更を適用します。

ディスプレイのキーボードの言語を変更する

メモ: キーボードの言語は、Eメールやスキャンなどの英数字入力が必要なプリンタタスクでのみ変更できます。

- 1 入力フィールドをタッチします。
- 2 キーボードで、言語キーを長押しします。
- 3 言語を選択します。

電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する

電源ボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。
ホワイト	プリンタはスリープモードです。

2 ライン液晶パネル

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタは、オフまたはスリープモードです。
グリーン	プリンタの電源がオンになっているか、待機中です。
グリーンで点滅	プリンタはデータの処理中です。
レッドで点滅	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

タッチ画面ディスプレイ

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタは、オフまたはスリープモードです。
ブルー	プリンタの電源がオンになっているか、待機中です。
ブルーで点滅	プリンタはデータの処理中です。
レッドで点滅	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

用紙を選択する

用紙ガイドライン

適切な用紙を使用して、紙詰まりを防ぎ、問題のない印刷を行います。

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙詰まりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。以下の項目を検討してから、用紙に印刷します。

重さ

トレイは、重さが 60 ~ 105 g/m² (16 ~ 28 ポンド) 以上の縦目の用紙を給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。

カール

カールは、用紙の端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙や印刷品質に問題が生じることがあります。50 シェフィールドポイントの用紙を使用することをお勧めします。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は使用するまで元の包装に入れたままにしてください。用紙は湿度の変化により劣化する可能性があります。

印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。用紙を保管時や輸送時の環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日延長してください。用紙に厚みがある場合も、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60 ～ 105 g/m² (16 ～ 28 ポンド) の用紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この繊維により用紙の安定度が高まり、その結果、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、またはカーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれる、コピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.3 mm (±0.9 インチ) よりも高い精度で位置合わせする必要があるプレプリント用紙

場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整して、これらのフォームに正常に印刷できることがあります。

- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、またはカールした用紙
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m² (16 lb) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはドキュメント

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 縦目の用紙を使用します。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。

- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。
- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。このアクションにより、事前印刷用紙やレターヘッド紙でインクが印刷品質に影響するかどうかが決まります。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、プリンタに適した向きに用紙をセットします。

用紙の保管

紙詰まりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。
- ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。
- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。
- ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24°C (65 ～ 75°F) で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙を平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ

メモ:

- 幅が 210 mm (8.3 インチ) 未満の場合は、常に低速で印刷されます。
- 幅が 105 mm (4.1 インチ) 未満の用紙は、手差しフィーダを使用して印刷します。
- 両面印刷でサポートされている最小用紙サイズは、210 x 279.4 mm (8.3 x 11 インチ) です。
- 原稿台でサポートされている用紙の長さは、最大 297mm (11.7 インチ) です。
- レター、リーガル、オフィシオ、またはフォリオサイズの用紙に両面印刷する場合は、両面印刷ユニットの用紙サイズ設定が [レター] に設定されていることを確認します。詳細については、[「用紙サイズとタイプを設定する」](#)、[33 ページ](#) を参照してください。

用紙サイズ	250 枚トレイ	手差しフィーダー	両面印刷	原稿台	自動原稿フィーダ
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
A5 (短辺給紙) 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	✓	✓	✗	✓	✓
A5 (長辺給紙) 210 x 148 mm (8.27 x 5.83 インチ)	✓	✓	✗	✓	✓

用紙サイズ	250 枚トレイ	手差しフィーダー	両面印刷	原稿台	自動原稿フィーダー
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	✓	✓	X	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	✓	✓	X	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	X	✓
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	X	✓	X	✓	X
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	X	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	✓	✓	X	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	X	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	X	✓
ユニバーサル 98 x 148 mm (3.9 x 5.8 インチ) ~ 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	X	✓	X	✓	✓
ユニバーサル 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) ~ 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	X	✓	✓
7 3/4 封筒(モナーク) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	X	✓	X	✓	X
9 封筒 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	X	✓	X	✓	X
10 封筒 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	X	✓	X	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	X	✓	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)	X	✓	X	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	X	✓	X	✓	X
ユニバーサル封筒 98.4 x 162 mm (3.87 x 6.38 インチ) ~ 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	X	✓	X	✓	X

サポートされている用紙タイプ

メモ: ラベル、封筒、および厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

用紙タイプ	250 枚トレイ	手差しフィーダー	両面印刷	自動原稿フィーダー
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	X	✓	X	X
ラベル紙	X	✓	X	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
封筒	X	✓	X	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量紙	✓	✓	✓	✓
重量紙	✓	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓

サポートされている用紙の重さ

250 枚トレイ	手差しフィーダー	両面印刷	自動原稿フィーダー
60 ~ 105 g/m ² (16 ~ 28 ポンドのボンド紙)	60 ~ 200 g/m ² (16 ~ 54 ポンドのボンド紙)	60 ~ 105 g/m ² (16 ~ 28 ポンドのボンド紙)	60 ~ 105 g/m ² (16 ~ 28 ポンドのボンド紙)

設定、設置、構成

プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。
- ⚠ **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- ⚠ **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスの針や紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにする。

周辺温度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F)
保管温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



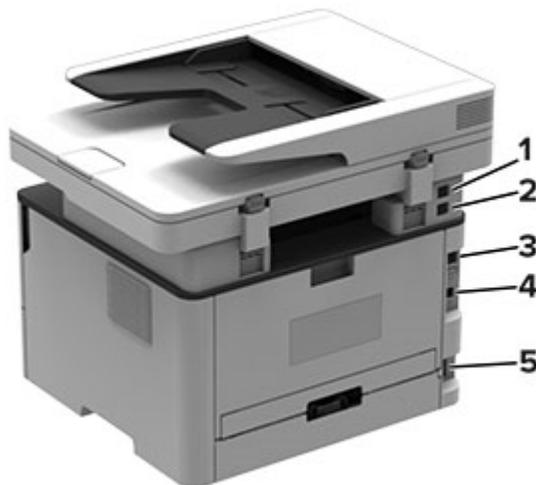
1	上部	360 mm (14 インチ)
2	背面	260 mm (10 インチ)
3	右側	200mm (8 インチ)
4	正面	550 mm (22 インチ)
メモ: プリンタの前面に必要な最小スペースは 76 mm (3 インチ) です。		

5 左側 200mm(8 インチ)

ケーブルを接続する

- ⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



	プリンタポート	機能
1	EXT ポート メモ: 一部のプリンタ機種でのみ使用できます。	追加デバイス (電話または留守番電話) をプリンタおよび電話回線に接続します。プリンタ用の専用 Fax 回線がなく、この接続方法が国または地域でサポートされている場合には、このポートを使用します。
2	LINE ポート メモ: 一部のプリンタ機種でのみ使用できます。	標準壁ジャック (RJ-11)、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または Fax を送受信するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアクティブな電話回線に接続します。
3	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
4	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
5	電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

プリンタを設定して FAX を送信する

FAX 機能を設定する

メモ:

- 一部の接続方法は、一部の国と地域でのみ利用できます。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。
- TCP/IP 環境がない場合、操作パネルを使用して FAX を設定します。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、実際に FAX を送受信している間は、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでください。



操作パネルを使用する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [初期設定を実行]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- 3 FAX 設定画面で、設定を行います。
- 4 設定を終了します。

Embedded Web Server を使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定] をクリックします。
- 3 設定を行います。
- 4 変更を適用します。

標準電話回線を使用して FAX を設定する

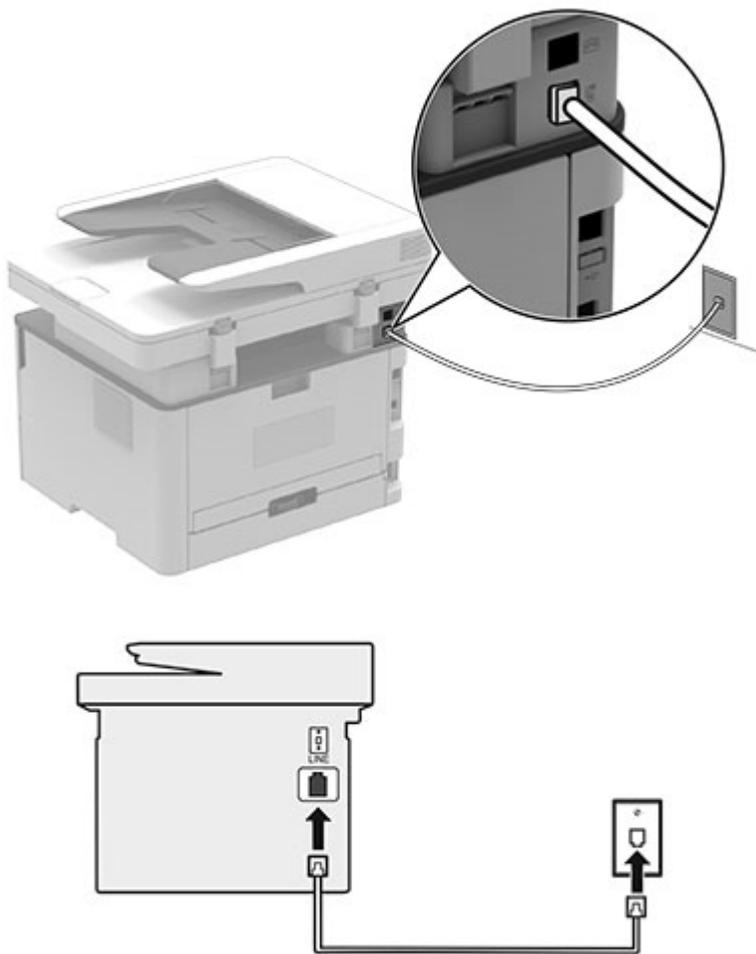
メモ: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。

⚠ 注意—感電危険: 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

セットアップ 1: プリンタが専用 FAX 回線に接続されている場合



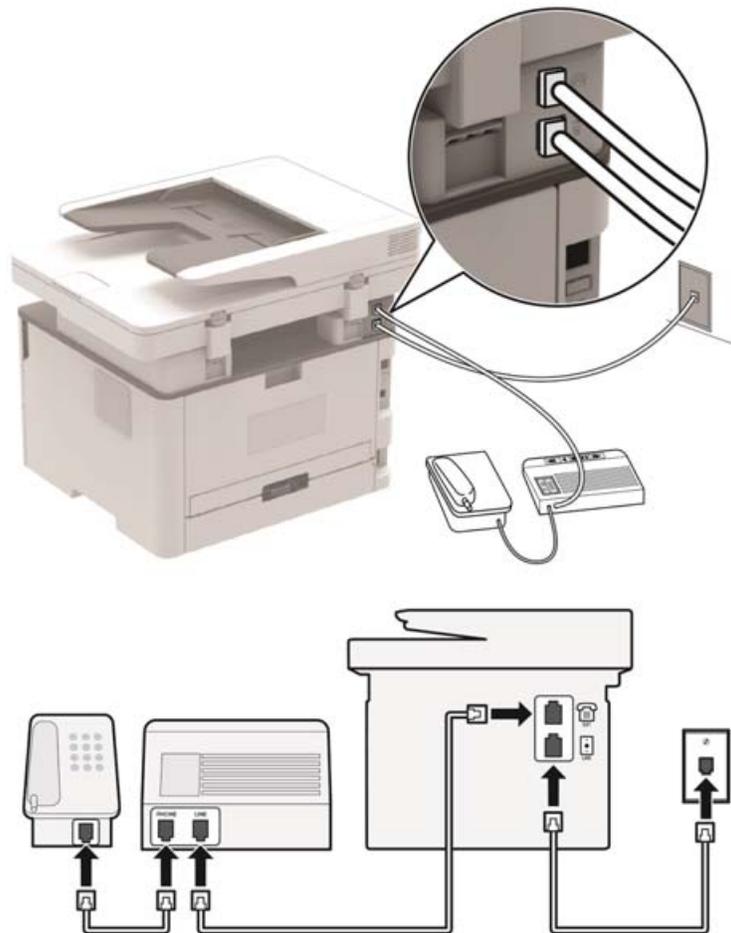
- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話のコンセントに接続します。

メモ:

- FAX を自動([自動応答]を[オン]に設定)または手動([自動応答]を[オフ]に設定)で受信するようにプリンタを設定できます。
- FAX を自動的に受信する場合は、応答するまでの呼び出し回数を設定してください。

セットアップ 2: プリンタが留守番電話機と回線を共有している場合

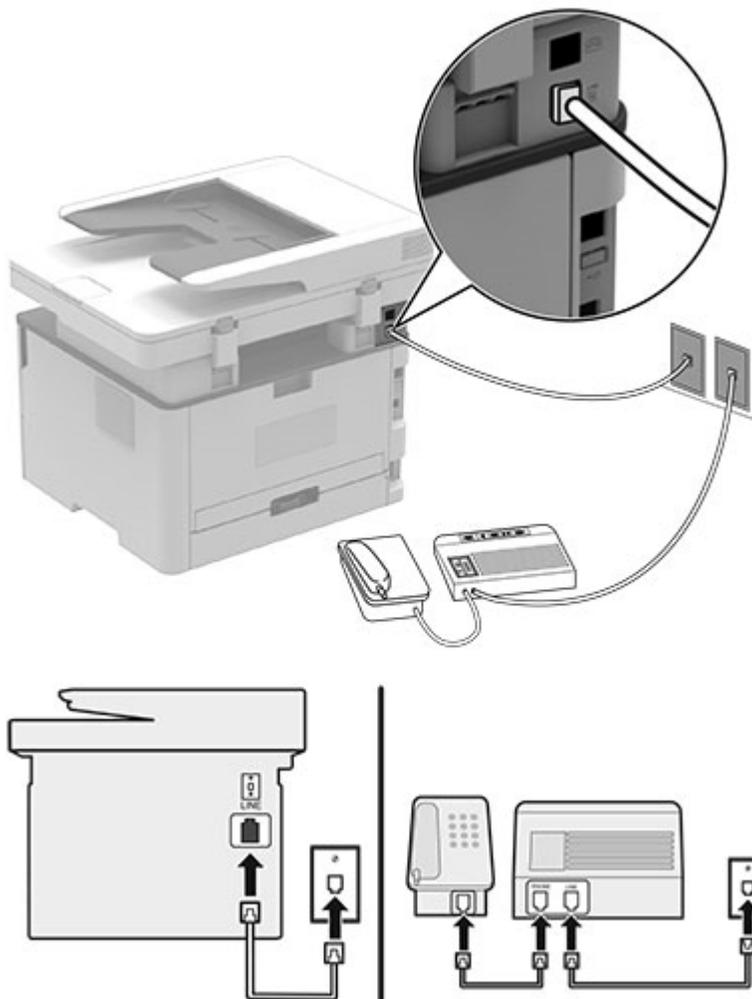
メモ: 着信識別サービスに加入している場合は、プリンタに正しい着信音を設定していることを確認します。間違った着信音を設定すると、FAX を自動受信するように設定していたとしてもプリンタは FAX を受信しません。

同じ電話コンセントに接続されている場合

メモ: これらの手順は、EXT ポートおよび LINE ポートを持つプリンタにのみ適用されます。

- 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。
- 留守番電話をプリンタの電話ポートに接続します。

別々の電話回線ジャックに接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。

メモ:

- お使いの電話回線で 1 つの電話番号しか持っていない場合は、FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
- 留守番電話が応答してから着信音が 2 回鳴った後でプリンタが応答するように、プリンタを設定します。たとえば、留守番電話が着信音 4 回で応答する場合は、プリンタの [呼び出し回数] 設定を 6 回に設定します。

異なる電話のモジュラージャックとプラグを使用する国または地域で FAX を設定する

メモ: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。

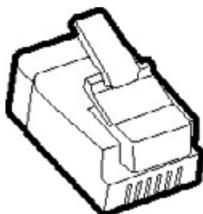
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。

 **注意—感電危険:** 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。

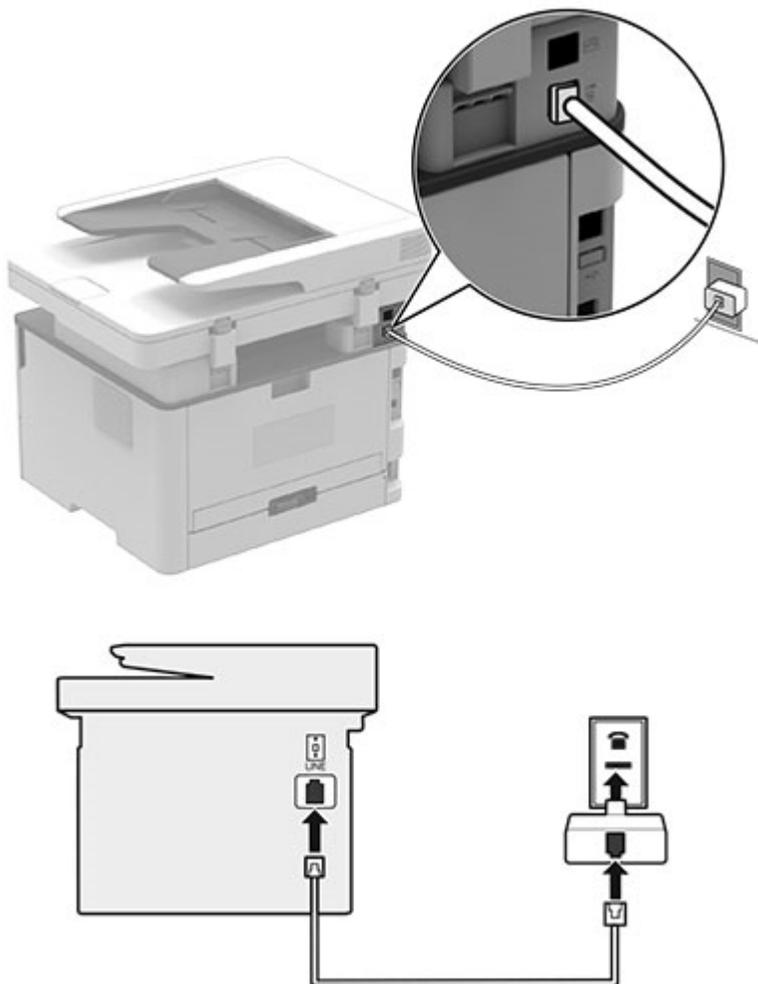
 **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

ほとんどの国または地域で標準として採用されているモジュージャックは、RJ-11 です。ファシリティ内のモジュージャックまたは機器がこのタイプの接続に互換性がない場合は、電話アダプタを使用します。お住まいの国または地域のアダプタがプリンタに含まれておらず、別途購入する必要がある場合があります。

プリンタの電話ポートにアダプタプラグが取り付けられている場合があります。シリアルまたはカスケード式電話システムに接続している場合、プリンタの電話ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。



プリンタを RJ-11 以外のモジュージャックに接続する



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 もう一方の端を RJ-11 アダプタに接続し、アダプタをモジュージャックに接続します。
- 3 RJ-11 以外のコネクタを使用した別のデバイスを同じモジュージャックに接続する場合は、直接電話アダプタに接続します。

着信識別サービスへの接続

着信識別サービスを使用すると、1つの電話回線で複数の電話番号を持つことができます。各電話番号がそれぞれ異なる着信音パターンに割り当てられます。

メモ: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] > [受信の設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 着信音パターンを選択します。

FAX の日時を設定する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」](#)、19 ページを参照してください。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 設定を行います。

夏時間を設定する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」](#)、19 ページを参照してください。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 [タイムゾーン]メニューで、[(UTC+時差)カスタム]を選択します。

- 3 設定を行います。

FAX スピーカー設定を行う

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」](#)、19 ページを参照してください。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [スピーカー設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 以下の操作を実行します。

- [スピーカーモード]を[常にオン]に設定します。
- [スピーカー音量]を[大]に設定します。
- [着信音]を有効にします。

E メール SMTP 設定を構成する

E メール SMTP 設定を構成する

スキャンしたドキュメントを E メールで送信するように、簡易メール転送プロトコル (SMTP) 設定を構成します。設定は、サービスプロバイダによって異なります。詳細については、次を参照してください。[E メールサービスプロバイダ](#)。

開始する前に、プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

プリンタの Eメールの設定ウィザードを使用する

メモ:

- ウィザードを使用する前に、プリンタファームウェアがアップデートされていることを確認してください。詳細については、「[ファームウェアを更新する](#)」、[38 ページ](#) を参照してください。
- これらの手順は、一部のプリンタ機種にのみ適用されます。

- 1 ホーム画面で[Eメール]をタッチします。
- 2 [今すぐ設定する]をタッチし、Eメールアドレスを入力します。
- 3 パスワードを入力します。

メモ:

- Eメールサービスプロバイダに応じて、アカウントパスワード、アプリパスワード、または認証パスワードを入力します。パスワードの詳細については、[Eメールサービスプロバイダ](#)のリストを参照してデバイスパスワードをご覧ください。
- プロバイダがリストにない場合は、プロバイダに問い合わせ、プライマリ SMTP ゲートウェイ、プライマリ SMTP ゲートウェイポート、SSL/TLS 使用、SMTP サーバー認証の設定をお尋ねください。

- 4 [OK]をタッチします。

プリンタの[設定]メニューを使用する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [Eメール] > [Eメール設定]の順にタッチします。
- 2 設定を行います。

メモ:

- パスワードの詳細については、[Eメールサービスプロバイダ](#)。
- リストにない Eメールサービスプロバイダの場合は、プロバイダに連絡して設定を問い合わせます。
- タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [Eメール]をクリックします。

3 [E メール設定]セクションで、設定を構成します。

4 [保存]をクリックします。

メモ:

- パスワードの詳細については、[E メールサービスプロバイダ](#)。
- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダに連絡して設定を問い合わせます。

E メールサービスプロバイダ

- [AOL メール](#)
- [Comcast メール](#)
- [Gmail](#)
- [iCloud メール](#)
- [Mail.com](#)
- [NetEase メール\(mail.126.com\)](#)
- [NetEase メール\(mail.163.com\)](#)
- [NetEase メール\(mail.yeah.net\)](#)
- [Outlook Live](#)
- [QQ メール](#)
- [Sina メール](#)
- [Sohu メール](#)
- [Yahoo! メール](#)
- [Zoho メール](#)

メモ:

- 指定された設定を使用してエラーが発生した場合は、E メールサービスプロバイダにお問い合わせください。
- リストにない E メールサービスプロバイダの場合は、プロバイダにお問い合わせください。

AOL メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.aol.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 AOL アカウントのセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、[アプリのパスワードを生成する]をクリックします。

Comcast メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.comcast.net
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

Gmail™

メモ: Google アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。2 段階認証を有効にするには、[Google アカウントのセキュリティ](#) ページに移動してアカウントにログインし、[Google にサインイン] セクションで [2 段階認証プロセス] をクリックします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.gmail.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> • アプリのパスワードを作成するには、Google アカウントセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、[Google にサインイン] セクションで [アプリパスワード] をクリックします。 • [アプリパスワード] は、2 段階認証が有効になっている場合にのみ表示されます。

iCloud メール

メモ: アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.me.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須

設定	値
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 iCloud アカウント管理 ページにアクセスしてアカウントにログインし、[セキュリティ] セクションで [パスワードの生成] をクリックします。

Mail.com

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

NetEase メール (mail.126.com)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP] をクリックし、[IMAP/SMTP] サービスまたは [POP3/SMTP] サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.126.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール(mail.163.com)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP]サービスまたは[POP3/SMTP]サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.163.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール(mail.yeah.net)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP]サービスまたは[POP3/SMTP]サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.yeah.net
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

Outlook Live

これらの設定は、outlook.com および hotmail.com の E メールドメインに適用されます。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.office365.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> 2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2 段階認証が有効になっているアカウントの場合は、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Outlook Live アカウントの管理ページに移動し、アカウントにログインします。

QQ メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、QQ Mail ホームページで[設定] > [アカウント]をクリックし、[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV サービス]セクションで、[POP3/SMTP サービス]または[IMAP/SMTP サービス]のいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.qq.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード メモ: 認証コードを生成するには、QQメールのホームページで、[設定] > [アカウント]の順にクリックします。[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV サービス]セクションで、[認証コードの生成]をクリックします。

Sina メール

メモ: アカウントで POP3/SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、Sinaメールのホームページで、[設定] > [その他の設定] > [ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP]の順にクリックし、POP3/SMTP サービスを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.sina.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード メモ: 認証コードを作成するには、Eメールのホームページで、[設定] > [その他の設定] > [ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP]の順にクリックし、[認証コードの状態]を有効にします。

Sohu メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、SOHUメールのホームページで、[オプション] > [設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.sohu.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	465
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	独立したパスワード メモ: 独立したパスワードは、IMAP/SMTP サービスまたは POP3/SMTP サービスが有効になっている場合に提供されます。

Yahoo! メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.yahoo.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587

設定	値
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 Yahoo アカウントのセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、[アプリのパスワードを生成する]をクリックします。

Zoho メール

設定	値
一次 SMTP ゲートウェイ	smtp.zoho.com
一次 SMTP ゲートウェイポート	587
Use SSL/TLS	必須
信頼済み証明書を使用	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	Login/Plain
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
SMTP サーバーのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> 2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2 段階認証が有効になっているアカウントの場合は、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Zoho メールアカウントセキュリティページに移動してアカウントにログインし、[アプリケーション固有のパスワード]セクションで [新しいパスワードの生成] をクリックします。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙サイズとタイプを設定する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

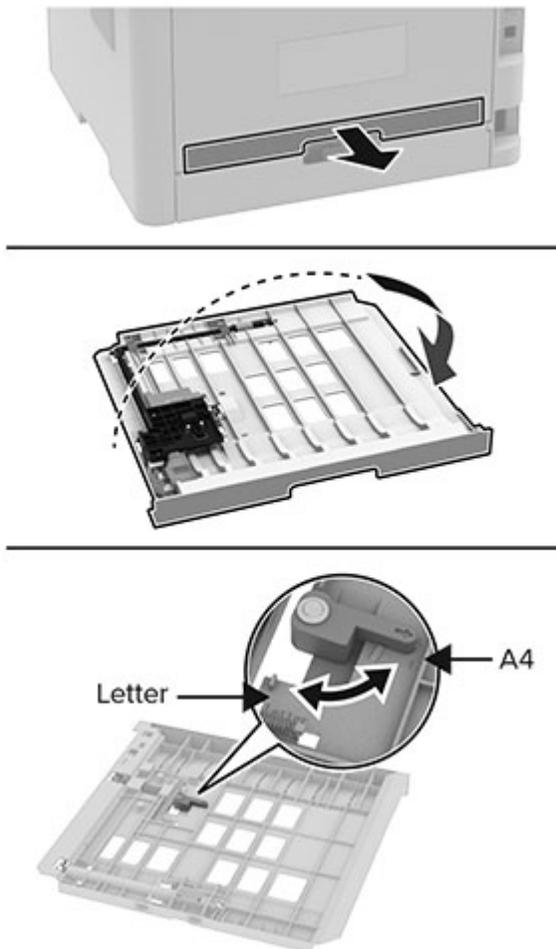
[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > 給紙トレイを選択

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 用紙サイズとタイプを設定します。

メモ:

- A4 サイズの用紙に両面印刷を行う場合は、両面印刷ユニットを取り外して裏返し、用紙サイズを A4 に設定します。
- レター、リーガル、オフィシオ、またはフォリオサイズ用の紙に両面印刷する場合は、両面印刷ユニットを取り外して裏返し、用紙サイズをレターサイズに設定します。

**ユニバーサル用紙設定を構成する**

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [ユニバーサル設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

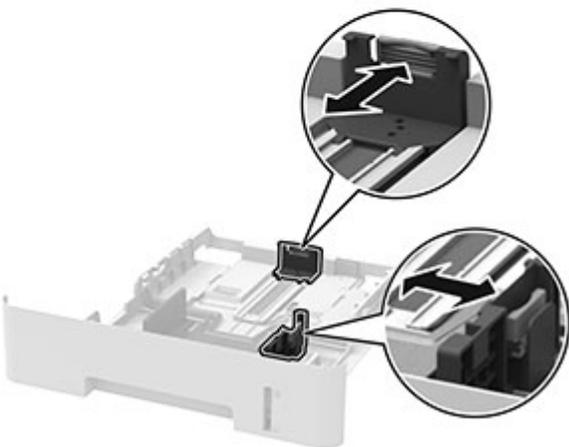
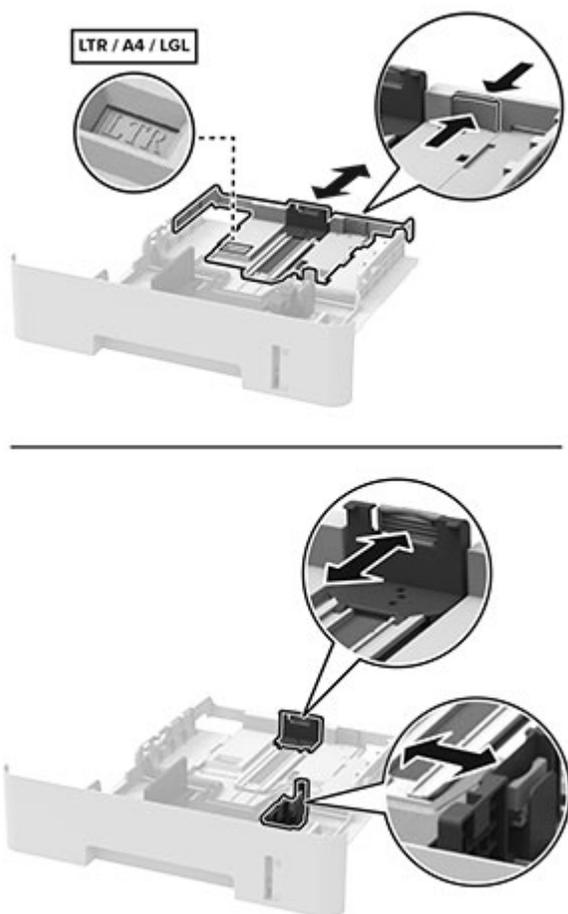
2 設定を行います。

トレイに用紙をセットする

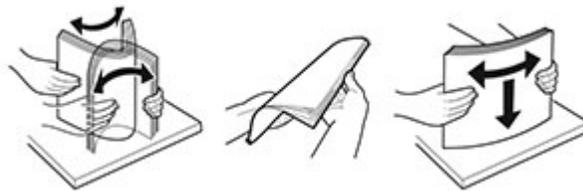
1 トレイを取り外します。



2 セットする用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。



3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



4 印刷面を下にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。



メモ:

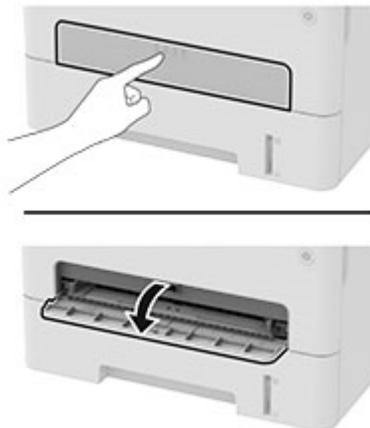
- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の上端がトレイの正面を向くように下向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の下端がトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。

5 トレイを挿入します。

必要に応じて、セットした用紙に合わせて、操作パネルから用紙サイズと用紙タイプを設定します。

手差しフィーダに用紙をセットする

1 手差しフィーダードアを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



3 印刷面を上に向けて用紙を 1 枚セットします。

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を上向きにして、上端からプリンタに給紙されるようにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を下向きにして、上端が最後にプリンタに給紙されるようにセットします。
- フラップ面を下にして、用紙ガイドの左側に封筒をセットします。

警告—破損の恐れあり: 紙詰まりを予防するため、用紙を手差しフィーダに無理に押し込まないでください。

ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新を行う

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
- macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、ドライバをインストールせずに AirPrint 対応プリンタで印刷できます。カスタム印刷機能が必要な場合は、プリンタドライバをダウンロードします。

1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。

- プリンタに付属のソフトウェア CD から
- Web サイトまたはプリンタの販売店から

2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

コンピュータにプリンタを追加する

開始する前に、次のいずれかを実行します。

- プリンタとコンピュータを同じネットワークに接続します。詳細情報(⇒[「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)、[39 ページ](#))。
- コンピュータをプリンタに接続します。詳細については、[「コンピュータをプリンタに接続する」](#)、[42 ページ](#)を参照してください。
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。詳細については、[「ケーブルを接続する」](#)、[18 ページ](#)を参照してください。

メモ: USB ケーブルは付属していません。

Windows の場合

1 コンピュータから、プリントドライバをインストールします。

メモ: 詳細については、「[プリンタソフトウェアをインストールする](#)」、37 ページ を参照してください。

2 [プリンタとスキャナ]を開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。

3 プリンタ接続に応じて、次のいずれかを実行します。

- 一覧からプリンタを選択し、[デバイスの追加]をクリックします。
- [wi-fi ダイレクトプリンタを表示する]をクリックし、プリンタを選択して、[デバイスの追加]をクリックします。
- [プリンタが一覧にない場合]をクリックして、[プリンタを追加]ウィンドウで次の手順を実行します。
 - a [TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。
 - b [ホスト名または IP アドレス]フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、[次へ]をクリックします。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

c プリンタドライバ選択してから、[次へ]をクリックします。

d [現在インストールされているプリントドライバを使用する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。

e プリンタ名を入力し、[次へ]をクリックします。

f プリンタ共有オプションを選択し、[次へ]をクリックします。

g [終了]をクリックします。

Macintosh の場合

1 コンピュータで、[プリンタとスキャナ]を開きます。

2 **+** をクリックし、プリンタを選択します。

3 [使用]メニューからプリントドライバを選択します。

メモ:

- Macintosh のプリントドライバを使用するには、[AirPrint]または[Secure AirPrint]のいずれかを選択します。
- カスタム印刷機能が必要な場合は、製造元のプリントドライバを選択します。ドライバをインストールするには、「[プリンタソフトウェアをインストールする](#)」、37 ページを参照してください。

4 プリンタを追加します。

FAX ドライバをインストールする

1 弊社の Web サイトまたはプリンタを購入した場所にアクセスし、インストーラパッケージを入手します。

2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、営業担当者にお問い合わせください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] >> [デバイス] > [ファームウェアを更新]をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。

- [更新を確認] > [同意します。更新を開始します]をクリックして、更新を開始します。
- フラッシュファイルをアップロードします。
 - a フラッシュファイルを参照します。
 - b [アップロード] > [開始]をクリックします。

設定ファイルをエクスポートまたはインポートする

プリンタの構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 EWS から、[構成をエクスポート]または[構成をインポート]をクリックします。

- 3 画面に表示される手順に従います。

- 4 プリンタがアプリケーションをサポートする場合は、次の手順を実行します。

- a [アプリ] > をクリックし、アプリケーションの > [設定]を選択します。
- b [エクスポート]または[インポート]をクリックします。

ネットワーク

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。操作パネルから、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] の順に移動します。

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- プリンタにイーサネットケーブルが接続されていません。

プリンタのワイヤレス設定ウィザードを使用する

メモ:

- これらの手順は、一部のプリンタ機種にのみ適用されます。
- ウィザードを使用する前に、プリンタファームウェアがアップデートされていることを確認してください。詳細については、「[ファームウェアを更新する](#)」、[38 ページ](#) を参照してください。

- 1 ホーム画面で、 > [今すぐ設定] をタッチします。
- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。
- 3 [終了] をタッチします。

プリンタの[設定]メニューを使用する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [ネットワークポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

はじめに、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワークポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [ネットワークポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号(PIN)方式を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS(Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効化し、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- 5 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

wifi ダイレクトを設定する

wifi ダイレクト[®] は、ワイヤレスデバイスがアクセスポイント(ワイヤレスルーター)を使用せずに直接、wifi ダイレクト対応プリンタに接続できるようにする、wifi ベースのピアツーピア技術です。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 設定を行います。

- [wifi ダイレクトを有効化] - プリンタが独自の wifi ダイレクトネットワークにブロードキャストできるようにします。
- [wifi ダイレクト名] - wifi ダイレクトのネットワークに名前を割り当てます。
- [wifi ダイレクトのパスワード] - ピアツーピア接続を使用しているときにワイヤレスセキュリティをネゴシエートするためのパスワードを割り当てます。
- [設定ページにパスワードを表示] - ネットワーク設定ページにパスワードを表示します。
- [自動受け付けプッシュボタン要求] - プリンタに接続要求を自動的に受け付けさせます。

メモ: プッシュボタン要求の自動承諾はセキュリティ保護されません。

メモ:

- 初期設定では、wifi ダイレクトのネットワークパスワードはプリンタのディスプレイに表示されません。パスワードを表示するには、パスワードピークアイコンを有効にします。操作パネルから[設定] > [セキュリティ] > [その他] > [パスワード/PIN 表示を有効化]の順にタッチします。
- wifi ダイレクトのネットワークのパスワードをプリンタのディスプレイに表示せずに確認するには、操作パネルから[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]に移動します。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、[「wifi ダイレクトを設定する」](#)、41 ページ を参照してください。

wifi ダイレクトを使用して接続する

メモ: 以下の手順は、Android モバイルデバイスにのみ適用されます。

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 Wi-Fi を有効にして、[wifi ダイレクト]をタップします。
- 3 プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 [Wi-Fi]をタップし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

- 3 wifi ダイレクトパスワードを入力します。

コンピュータをプリンタに接続する

コンピュータを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細情報(⇒[「wifi ダイレクトを設定する」](#)、41 ページ)。

Windows の場合

- 1 [プリンタとスキャナ]を開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
- 2 [wifi ダイレクトプリンタを表示する]をクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 3 プリンタのディスプレイから、プリンタの 8 桁の PIN をメモします。
- 4 コンピュータに PIN を入力します。

メモ: プリンタドライバがまだインストールされていない場合は、Windows によって適切なドライバがダウンロードされます。

Macintosh の場合

- 1 ワイヤレスアイコンをクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

- 2 wifi ダイレクトのパスワードを入力します。

メモ: wifi ダイレクトのネットワークから切断した後で、コンピュータを以前のネットワークに戻します。

Wi-Fi ネットワークの無効化

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

プリンタの接続を確認する

- 1 ネット設定ページを印刷します。

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネット設定ページ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが外れているか、正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

メニュー設定ページを印刷する

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

プリンタを保護する

プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、内蔵ソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去] > [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 [初期設定を開始する]または[プリンタをオフラインのままにする]のいずれかを選択します。

出荷時初期設定を復元する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [工場出荷状態に復元]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 [すべての設定を復元]を選択します。

データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ(RAM)は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の2種類の不揮発性メモリが使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android™ バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

メモ: 必ず、Google Play™ ストアから Mopria プリントサービスアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。

- 1 Android モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4  をタップします。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。

メモ:

- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認しますネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
 - このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
 - 2  > [印刷]をタップします。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

wifi ダイレクト は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

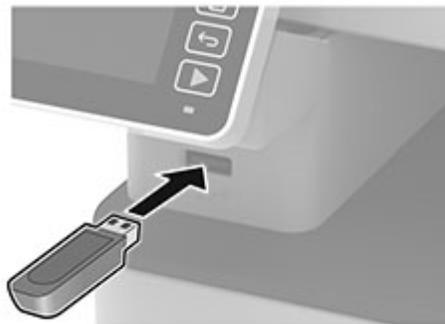
メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。(⇒ [「プリンタにモバイルデバイスを接続する」](#)、42 ページ)

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

フラッシュメモリから印刷する

プリンタ機種によりこの機能が無いものもあります。

- 1 フラッシュメモリを挿入します。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュメモリを挿入しても、フラッシュメモリはプリンタで認識されません。
 - フラッシュメモリを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。
- 2 印刷するドキュメントを選択します。
必要に応じて、印刷設定を構成します。
 - 3 ドキュメントを印刷します。
他のドキュメントを印刷する場合は、[USB ドライブ]を選択します。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスから印刷またはデータの読み書きを行っている間は、フラッシュメモリまたはプリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速フラッシュメモリをサポートしています。
- フラッシュメモリで、FAT (File Allocation Table) システムがサポートされている必要があります。

多くのフラッシュメモリが、プリンタでの使用向けにテストされ、承認されています。詳細については、プリンタの販売店までお問い合わせください。

ファイルタイプ

ドキュメント

PDF (バージョン 1.7 以前)

画像

- .dcm
- .gif
- .JPEG または .jpg
- .bmp
- .pcx
- .TIFF または .tif
- .png

コンフィデンシャルジョブを設定する

操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面で、次の順にタッチします。
[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]
- 2 設定を行います。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]の順にクリックします。

3 設定を行います。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

Windows の場合

1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。

2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。

3 [印刷して保持]をクリックします。

4 [印刷して保持]を使用する]を選択して、ユーザー名を割り当てます。

5 印刷ジョブの種類(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。

[コンフィデンシャル]を選択した場合は、個人 ID 番号(PIN)で印刷ジョブを保護します。

6 [OK]または[印刷]をクリックします。

7 プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。

- コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
- 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

メモ: タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

Macintosh の場合

AirPrint を使用する

1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。

2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[PIN 印刷]を選択します。

3 [PIN で印刷]を有効にしてから、4 桁の PIN を入力します。

4 [印刷]をクリックします。

5 プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。次のメニューを選択します:

[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > [印刷]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

プリントドライバを使用する

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[印刷して保持]を選択します。
- 3 [コンフィデンシャル印刷]を選択してから、4桁のPINを入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。次のメニューを選択します：
[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > 印刷ジョブを選択 > PINを入力 > [印刷]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

フォントサンプルリストを印刷する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォント一覧を印刷]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 [PCL フォント]を選択します。

コピーの区切りとして挿入紙を入れる

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [挿入紙] > [各コピー部数の間]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 ドキュメントを印刷します。

印刷ジョブを中止する

プリンタの操作パネルから

- 1 プリンタ機種に応じて、以下のいずれかを実行します。
 -  を2回押してから  を押します。
 - [ジョブを中止]をタッチします。
- 2 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

コンピュータから

- 1 オペレーティングシステムに応じて、次のいずれかの手順に従います。
 - プリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
 - Apple メニューの[システム基本設定]から該当プリンタを選びます。
- 2 キャンセルするジョブを選択します。

トナー濃度を調整する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [印刷] > [品質] > [トナー濃度]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

2 設定を調整します。

3 変更を適用します。

コピー

自動原稿フィーダと原稿台を使用する

自動原稿フィーダ(ADF)	原稿台
 <ul style="list-style-type: none"> • 複数ページの原稿には ADF を使用します。 • スキャンする面を上にして原稿をセットします。複数ページの文書の場合は、セットする前に用紙の先端をそろえてください。 • セットする用紙の幅に合わせて ADF ガイドを調整します。 	 <ul style="list-style-type: none"> • 1 ページの文書、本のページ、小さいもの(葉書や写真など)、OHP フィルム、フォトペーパー、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台を使用します。 <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 本の厚さが 3 mm までであれば、スキャン時にスキャナカバーを閉じます。 - 本の厚さが 3 mm を超える場合は、スキャナカバーの損傷を避けるため、スキャン時に手で本を押します。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿を下向きにして、矢印のある隅にセットします。

コピーを作成する

1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

メモ: 画像が途切れないように、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認します。

2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] > 部数を指定します

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

必要に応じて、設定を調整します。

3 ドキュメントをコピーします。

メモ: クイックコピーを実行するには、操作パネルで  を押します。

写真をコピーする

- 1 写真を原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] > [原稿の画質] > [写真]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 3 ドキュメントをコピーします。

レターヘッド紙にコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] > [原稿サイズ] > 原稿のサイズを選択

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 3 [用紙選択]を選択してから、レターヘッド紙をセットした給紙トレイを選択します。
レターヘッド紙を手差しフィーダにセットしている場合は、次のメニューを選択します。
[用紙選択] > [手差しフィーダ] > 用紙サイズを選択 > [レターヘッド紙]を選択します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

用紙の両面にコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] > [両面片面選択]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 3 設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

コピーを縮小または拡大する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] > [倍率] > で拡大縮小の値を指定

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

メモ: [倍率]を設定してから、原稿または出力のサイズを変更すると、拡大縮小の値は[自動]に戻ります。

- 3 ドキュメントをコピーします。

1 枚の用紙に複数ページをコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] > [ページ集約]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 3 設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

部単位でコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] > [部単位] > [オン「1,2,1,2,1,2」]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 3 ドキュメントをコピーします。

ID カードコピーする

- 1 カードを原稿台にセットします。
- 2 プリンタ機種に応じて、以下のいずれかを実行します。
 - ホーム画面から[コピー] > [ID コピー]をタッチします。
 - 操作パネルから、次のメニューを選択します。

ID Card Copy > **OK**

- 3 必要に応じて、設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

ショートカットコピーを作成する

メモ: ショートカットを作成するには、管理者権限が必要になることがあります。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]の順にクリックします。

- 3 [ショートカットタイプ]メニューで[コピー]を選択して設定します。
- 4 変更を適用します。

E メール

自動原稿フィーダと原稿台を使用する

自動原稿フィーダ (ADF)	原稿台
 <p>ADF (Automatic Document Feeder) のイラスト。紙が自動的にフィーダに送られる様子を示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 複数ページの原稿には ADF を使用します。 • スキャンする面を上にして原稿をセットします。複数ページの文書の場合は、セットする前に用紙の先端をそろえてください。 • セットする用紙の幅に合わせて ADF ガイドを調整します。 	 <p>原稿台 (Original Document Tray) のイラスト。紙が手動でセットされる様子を示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1 ページの文書、本のページ、小さいもの (葉書や写真など)、OHP フィルム、フォトペーパー、薄いもの (雑誌の切り抜きなど) には原稿台を使用します。 <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 本の厚さが 3 mm までであれば、スキャン時にスキャナカバーを閉じます。 - 本の厚さが 3 mm を超える場合は、スキャナカバーの損傷を避けるため、スキャン時に手で本を押します。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿を下向きにして、矢印のある隅にセットします。

E メールを送信する

開始する前に、SMTP 設定が構成されていることを確認します。詳細情報(⇒[「E メール SMTP 設定を構成する」](#)、25 ページ)。

操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 ホーム画面から[E メール]をタッチして、必要な情報を入力します。
必要に応じて、出力ファイルタイプを設定します。
- 3 E メールを送信します。

ショートカット番号を使用する

- 1 E メールショートカットを作成します。
 - a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

b [ショートカット] > [ショートカットを追加]の順にクリックします。

c [ショートカットタイプ]メニューで[E メール]を選択して設定を構成します。

d 変更を適用します。

2 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

3 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[ショートカット] > [E メール]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

4 ショートカットを選択します。

5 E メールを送信します。

FAX

自動原稿フィーダと原稿台を使用する

自動原稿フィーダ (ADF)	原稿台
 <ul style="list-style-type: none"> • 複数ページの原稿には ADF を使用します。 • スキャンする面を上にして原稿をセットします。複数ページの文書の場合は、セットする前に用紙の先端をそろえてください。 • セットする用紙の幅に合わせて ADF ガイドを調整します。 	 <ul style="list-style-type: none"> • 1 ページの文書、本のページ、小さいもの (葉書や写真など)、OHP フィルム、フォトペーパー、薄いもの (雑誌の切り抜きなど) には原稿台を使用します。 <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 本の厚さが 3 mm までであれば、スキャン時にスキャナカバーを閉じます。 - 本の厚さが 3 mm を超える場合は、スキャナカバーの損傷を避けるため、スキャン時に手で本を押します。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿を下向きにして、矢印のある隅にセットします。

FAX を送信する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」](#)、19 ページを参照してください。

操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、**[FAX]** を選択し、必要な情報を入力します。
必要に応じて、設定を調整します。
- 3 FAX を送信します。

コンピュータを使用する

開始する前に、FAX ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、[「FAX ドライバをインストールする」](#)、38 ページを参照してください。

Windows の場合

- 1 FAX するドキュメントで、[印刷]ダイアログを開きます。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [FAX] > [FAX を有効化] > [FAX 送信前に FAX 設定を常に表示]をクリックして、受信者番号を入力します。
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 FAX を送信します。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 名前の後に「- Fax」が追加されているプリンタを選択します。
- 3 [宛先]フィールドに送信先番号を入力します。
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 FAX を送信します。

FAX 宛先のショートカットを作成する

メモ:

- ショートカットを作成するには、管理者権限が必要になることがあります。
- FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」、19 ページ](#)を参照してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]の順にクリックします。
- 3 [ショートカットタイプ]メニューで[FAX]を選択して設定します。
- 4 変更を適用します。

FAX の解像度変更

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」、19 ページ](#)を参照してください。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[FAX] > [解像度]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 3 設定を選択します。
- 4 FAX を送信します。

FAX の濃度を調整する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」](#)、19 ページを参照してください。

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[FAX] > [濃度]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 3 設定を選択します。
- 4 FAX を送信します。

FAX ログを印刷する

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」](#)、19 ページを参照してください。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [レポート] > [FAX]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 [FAX ジョブログ]または[FAX 通信ログ]を選択します。

迷惑 FAX のブロック

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを設定して FAX を送信する」](#)、19 ページを参照してください。

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。
[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 [無記名の FAX をブロック]を[オン]に設定します。

FAX の保留

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「[プリンタを設定して FAX を送信する](#)」、19 ページを参照してください。

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [FAX 保持]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

2 モードを選択します。

Fax の転送

メモ: FAX が設定されていることを確認します。詳細については、「[プリンタを設定して FAX を送信する](#)」、19 ページを参照してください。

1 宛先ショートカットを作成します。

a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

b [ショートカット] > [ショートカットを追加] の順にクリックします。

c ショートカットの種類を選択してから、設定を構成します。

メモ: ショートカット番号を書き留めます。

d 変更を適用します。

2 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] をクリックします。

3 [FAX 転送] メニューで、[転送] または [印刷して転送] を選択します。

4 [転送先] メニューで宛先のタイプを選択し、ショートカット番号を入力します。

5 変更を適用します。

スキャン

自動原稿フィーダと原稿台を使用する

自動原稿フィーダ (ADF)	原稿台
 <p>ADF (Automatic Document Feeder) のイラスト。紙が自動的にフィーダからスキャナヘッドの下を通り、トレイへと送られる様子を示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 複数ページの原稿には ADF を使用します。 • スキャンする面を上にして原稿をセットします。複数ページの文書の場合は、セットする前に用紙の先端をそろえてください。 • セットする用紙の幅に合わせて ADF ガイドを調整します。 	 <p>原稿台 (Flatbed) のイラスト。紙がガラス板上に置かれ、スキャナヘッドがその上を移動してスキャンする様子を示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1 ページの文書、本のページ、小さいもの (葉書や写真など)、OHP フィルム、フォトペーパー、薄いもの (雑誌の切り抜きなど) には原稿台を使用します。 <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 本の厚さが 3 mm までであれば、スキャン時にスキャナカバーを閉じます。 - 本の厚さが 3 mm を超える場合は、スキャナカバーの損傷を避けるため、スキャン時に手で本を押します。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿を下向きにして、矢印のある隅にセットします。

コンピュータへのスキャン

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタのファームウェアが更新されている詳細については、[「ファームウェアを更新する」](#)、38 ページを参照してください。
- コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されている

Windows の場合

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、[「コンピュータにプリンタを追加する」](#)、37 ページを参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 コンピュータで、**[Windows FAX とスキャン]**を開きます。
- 3 **[原稿の種類]**メニューから、スキャンする原稿の種類を選択します。
必要に応じて、スキャン設定を変更します。
- 4 原稿をスキャンします。

Macintosh の場合

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、「[コンピュータにプリンタを追加する](#)」、37 ページ を参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 コンピュータから以下のいずれかの手順を実行します。
 - イメージキャプチャを開きます。
 - [プリンタとスキャナ]を開き、プリンタを選択します。[スキャン] > [スキャナを開く]をクリックします。
- 3 [スキャナ]ウィンドウで、次の手順の内 1 つ以上を実施します。
 - スキャンした原稿の保存先を選択します。
 - 原稿のサイズを選択します。
 - ADF からスキャンするには、[スキャン]メニューから[原稿フィーダ]を選択するか、[原稿フィーダの使用]を有効化します。
 - 必要に応じて、スキャン設定を構成します。
- 4 [スキャン]をクリックします。

スキャンして FTP サーバーに送信する

- 1 FTP ショートカットを作成します。
 - a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
 - b [ショートカット] > [ショートカットを追加]の順にクリックします。
 - c [ショートカットタイプ]メニューで[FTP]を選択して設定します。
 - d 変更を適用します。
- 2 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 3 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[ショートカット] > [FTP]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 4 ショートカットを選択します。
- 5 原稿をスキャンします。

スキャンしてネットワークフォルダに送信する

- 1 ネットワークフォルダのショートカットを作成します。
 - a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

b [ショートカット] > [ショートカットを追加]の順にクリックします。

c [ショートカットタイプ]メニューで[ネットワークフォルダ]を選択して設定します。

d 変更を適用します。

2 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します：

[ショートカット] > [ネットワークフォルダ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

4 ショートカットを選択します。

プリンタメニューを使う

このガイドにおける「PostScript」および「PS」の記載は、すべて PostScript エミュレーションを意味しています。

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> 基本設定 エコモード 遠隔操作パネル¹ 通知 電源管理 	<ul style="list-style-type: none"> 工場出荷状態に復元 メンテナンス ホーム画面アイコンの表示² このプリンタについて
印刷	<ul style="list-style-type: none"> レイアウト セットアップ 印刷品質 	<ul style="list-style-type: none"> PostScript² PCL 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> トレイ構成設定 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙構成
コピー	コピー初期設定	
FAX	FAX 初期設定	
E メール ¹	<ul style="list-style-type: none"> E メール設定 	<ul style="list-style-type: none"> E メール初期値設定
FTP ¹	FTP 初期値設定	
USB ドライブ ²	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュドライブスキャン 	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュドライブ印刷
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの概要 ワイヤレス wifi ダイレクト イーサネット TCP/IP SNMP IPSec 	<ul style="list-style-type: none"> 802.1x LPD 設定 HTTP/FTP の設定 USB 外部ネットワークアクセスの制限
セキュリティ ¹	<ul style="list-style-type: none"> ログイン方式 証明書管理 USB デバイスのスケジュール ログイン制限 	<ul style="list-style-type: none"> コンフィデンシャル印刷設定 一時データファイルの消去 その他
レポート	<ul style="list-style-type: none"> メニュー設定ページ デバイス 印刷 	<ul style="list-style-type: none"> ショートカット FAX ネットワーク
問題に対処する	<ul style="list-style-type: none"> 印刷品質テストページ 	<ul style="list-style-type: none"> スキヤナの清掃
EP - BB	EP - BB 登録	
メーター確認	<ul style="list-style-type: none"> シリアル番号 	<ul style="list-style-type: none"> メーター

¹ 一部のプリンタ機種では、EWS でのみこのメニュー項目が表示されます。

² 一部のプリンタ機種でのみ使用できます。

デバイス

基本設定

メニュー項目	説明
表示言語 [言語の一覧]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域 [国や地域の一覧]	プリンタを運用する国または地域を指定します。
初期設定を実行 いいえ* はい	セットアップウィザードを実行します。
キーボード キーボードタイプ [言語の一覧]	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。 [キーボードタイプ]の値がすべて表示されない場合や、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。
ホーム画面に表示する情報 ディスプレイのテキスト 1 (IP アドレス*) ディスプレイのテキスト 2 (日付/時間*) カスタムテキスト 1 カスタムテキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。
日時 設定 現在の日時 日時を手動設定 日付形式 (MM-DD-YYYY*) 時刻形式 (12 時間表示 AM/PM*) タイムゾーン	プリンタの日時を設定します。
日時 ネットワークタイムプロトコル NTP を有効化 (オン*) NTP サーバー 認証を有効化 (なし*)	ネットワークタイムプロトコル (NTP) を設定します。 メモ: [認証を有効化]が[MD5 キー]に設定されている場合は、[キー ID]と[パスワード]が表示されます。
用紙サイズ インチ* ミリ	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
画面明るさ 20 ~ 100% (100*)	ディスプレイの明るさを調整します。 メモ: この機能は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
フラッシュドライブアクセス 無効 有効*	フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
原稿ガラスで複数枚読み取り オン オフ*	原稿台から一度に1ページずつコピーするように設定します。
画面タイムアウト 5 ~ 300(60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログアウトされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

エコモード

メニュー項目	説明
印刷 両面片面選択 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
印刷 割り付けるページ数 オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を1枚の用紙の片面に印刷します。
印刷 トナーの濃さ 軽量紙 標準* 濃	文字や画像の濃淡を指定します。
コピー 両面片面選択 片面->片面* 片面を両面に	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
コピー 割り付けるページ数 オフ* 縦 2 アップ 縦 4 アップ 横 2 アップ 横 4 アップ	1枚の用紙の片面に印刷するページ数を指定します。
コピー 濃さ 1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
外部 VNC 接続 許可しない* 許可する	外部の Virtual Network Computing (VNC) クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	VNC クライアントサーバーに接続するためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、[認証タイプ]が[標準認証]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

通知

メニュー項目	説明
ADF セットビープ オフ オン*	ADF に用紙をセットしたときに音が鳴るようにします。
アラーム音設定 オフ 1回* 連続	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品 消耗品の寿命表示 寿命を表示* 寿命を表示しない	消耗品の寿命を表示します。
消耗品 消耗品残量低下時のアラーム オフ* 1回 連続	カートリッジの残量が少ないときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品 消耗品のカスタム通知	ユーザーの操作が必要なときの通知設定を構成します。 メモ: このメニュー項目は、Embedded Web Server でのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
E メールアラートを設定 E メール設定 プライマリ SMTP ゲートウェイ プライマリ SMTP ゲートウェイポート (25 *) セカンダリ SMTP ゲートウェイ セカンダリ SMTP ゲートウェイポート (25 *) SMTP タイムアウト (30 秒 *) 返信アドレス SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する (オフ *) SSL/TLS 使用 (無効 *) 信頼済み証明書を使用 (オン *) SMTP サーバー認証 (使用しない *) デバイスから送信される E メール (なし *) SMTP サーバーのユーザー ID デバイスパスワード NTLM ドメイン	プリンタの E メールを設定します。
エラー防止 紙詰まり時の復旧サポート オフ オン *	詰まった用紙があるかどうかを自動的に確認するように設定します。
エラー防止 自動継続 無効 有効 * (5 秒) 自動継続時間	特定の操作が必要な状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。
エラー防止 自動再起動 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 * 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。
エラー防止 自動再起動 最大自動再起動回数 (2 *)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動までの時間 (720 *)	プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。
エラー防止 自動再起動 自動再起動カウンタ	再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
エラー防止 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア *	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ: セットされている用紙のサイズが短いことを示します。
エラー防止 ページ保護 オフ * オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
紙詰まりしたページの再印刷 紙詰まりしたページの再印刷 オフ オン 自動 *	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
紙詰まりしたページの再印刷 スキャナで紙詰まりしたページの再読み込み ジョブ別 ページレベル *	紙詰まりの解決後にスキャンジョブを再開する方法を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

電源管理

メニュー項目	説明
スリープモードプロファイル スリープモードから印刷 印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする *	印刷後にプリンタを待機中モードのままにするか、スリープモードに戻すかを設定します。
タイムアウト時間 スリープモード 1 ~ 120 分 (15 *)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を指定します。
タイムアウト時間 休止時間 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 (1 day) 2 日 (3 days) 3 日 * 1 週間 2 週間 (2 week) 1 か月	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
タイムアウト時間 ネットワーク接続時の休止時間 休止モードにする 休止モードにしない*	有効なイーサネット接続が存在する間にプリンタの電源を切るために休止モードを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

工場出荷状態に復元

メニュー項目	説明
設定を復元 すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 FAX 設定を復元	プリンタの工場出荷時設定を復元します。

メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	説明
USB 設定 USB PnP 1* 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
USB 設定 ローカルに USB スキャン オン* オフ	USB デバイスドライバを USB シンプルデバイス(単一インターフェイス)として表示するのか、USB 複合デバイス(複数インターフェイス)として表示するのかを設定します。
USB 設定 USB 速度 フル 自動*	USB ポートが最高速で動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
トレイ構成設定 トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明サイズのみ* 常時	トレイを挿入した後で、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更できるメッセージが表示されます。
トレイ構成設定 A5 読み込み方向 短辺 長辺*	A5 サイズの用紙をセットしたときのページの向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
トレイ構成設定 用紙の給紙トレイ 自動 * 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。
トレイ構成設定 封筒の給紙トレイ 自動 * 手動封筒	封筒をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。
トレイ構成設定 用紙変更時のアクション ユーザーに確認 * 続行 セットされている用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。
レポート メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
消耗品使用量とカウンタ 消耗品使用履歴をクリア ブラックカートリッジのカウンタをリセット ブラックイメージングユニットのカウンタをリセット	消耗品の使用履歴をクリアにするか、消耗品ページのカウンタをリセットします。
プリンタエミュレーション PS オフ * オン	PS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ページタイムアウト 0 ~ 60(60*)	エミュレーション中のページタイムアウトを設定します。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ジョブ後にエミュレータをリセット オフ * オン	印刷ジョブ後にエミュレータをリセットします。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ プリンタメッセージアクセスの無効化 オフ オン *	エミュレーション時に、プリンタメッセージへのアクセスを無効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
FAX 設定 FAX 節電サポート スリープしない スリープする 自動*	FAX モード時のプリンタの電力設定を指定します。
印刷の構成 フォントのシャープ度 0 ~ 150(24*)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、テキストポイントサイズの最高値を設定します。
印刷の構成 印刷濃度 無効 1 ~ 5(3*) コピー濃度 無効 1 ~ 5(3*)	ドキュメントの印刷またはコピー時のトナー濃度を調整します。
デバイスの操作 静音モード オン オフ*	プリンタの印刷中の騒音を低減するように設定します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。
デバイスの操作 パネルメニュー 有効化* 無効	操作パネルメニューへのアクセスを有効にします。
デバイスの操作 カスタムメッセージをクリア	すべてのカスタムメッセージを消去します。
デバイスの操作 リモートからインストールされたメッセージをすべて消去	リモートからインストールされたメッセージが消去されます。
デバイスの操作 エラー画面の自動表示 オン* オフ	[画面タイムアウト]設定で指定した時間、ホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
スキャナ設定 スキャナ手動登録 印刷簡易テスト	簡易テストのターゲットページを印刷します。 メモ: ターゲットページで余白の幅が全周で均等になっていることを確認します。均等になっていない場合は、プリンタの余白をリセットする必要があります。
スキャナ設定 スキャナ手動登録 正面 ADF 登録 フラットベッド登録	ADF、原稿台、またはコントローラボードを交換したら、フラットベッドと ADF を手動で登録します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
スキャナ設定 フチ消去 ADF フチ消去 0-6(3*) フラットベッドフチ消去 0-6(3*)	ADF またはフラットベッドスキャンジョブの周囲にある非印刷領域のサイズをミリ単位で設定します。
スキャナ設定 スキャナを無効化 有効* 無効 ADF 無効	スキャナが正常に動作しない場合、スキャナを無効にします。
スキャナ設定 TIFF バイトオーダー CPU エンディアン* リトルエンディアン ビッグエンディアン	TIFF 形式のスキャン出力のバイトオーダーを設定します。
スキャナ設定 正確な Tiff RowsPerStrip オン* オフ	TIFF 形式のスキャン出力の RowsPerStrip タグ値を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

データ完全消去

メニュー項目	説明
前回のプリンタメモリ消去 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのショートカットとショートカット設定を消去	プリンタに保存されているすべての設定およびショートカットを消去します。 メモ: [すべてのショートカットとショートカット設定を消去]は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。

ホーム画面アイコンの表示

メニュー	説明
コピー 非表示 表示 *	ホーム画面に表示するアイコンを指定します。
Eメール 非表示 表示 *	
FAX 非表示 表示 *	
状態/消耗品 非表示 表示 *	
ジョブ表示 非表示 表示 *	
言語設定 非表示 * 表示	
保留ジョブ 非表示 表示 *	
USB 非表示 表示 *	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

このプリンタについて

メニュー項目	説明
アセットタグ	プリンタについての説明です。最大文字数は 32 文字です。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を特定します。最大文字数は 63 文字です。
コンタクトアドレス	プリンタ名をカスタマイズします。最大文字数は 63 文字です。
設定ファイルを USB にエクスポート *	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート *	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。

* このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

印刷

レイアウト

メニュー項目	説明
両面片面選択 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちら側(長辺または短辺)を綴じるかを決定します。 メモ: 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。
白紙ページ 印刷 印刷しない*	印刷ジョブに含まれる白紙ページを印刷します。
部単位 オフ「1,1,1,2,2,2」 オン「1,2,1,2,1,2」*	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
挿入紙 なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ [x](1*)	挿入紙のトレイを指定します。
ページ集約 オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向* 横方向(右から) 縦方向 縦方向(右から)	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページの画像の位置を指定します。 メモ: 配置は、ページの画像数とページの向きによって異なります。
原稿セット方向 自動* 横 縦	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ページ枠 なし* 実線	[ページ集約]を使用する場合に、各ページの画像に枠線を印刷します。
部数 1 ~ 9999(1*)	各印刷ジョブの部数を指定します。
印刷領域 標準* ページ全体	1枚の用紙の印刷領域を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

設定

設定

メニュー項目	説明
プリンタ言語 PCL エミュレーション PS エミュレーション	プリンタ言語を設定します。 メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信できます。
リソース保存 オン オフ*	利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、フォントやマクロなどのダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [オフ]に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除するのではなく、メモリ不足のメッセージを表示します。
[すべて印刷]時の印刷順序 アルファベット順* 新しい順 古い順	すべての保留ジョブとコンフィデンシャルジョブを印刷する際の順序を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

品質

品質

メニュー項目	説明
印刷解像度 300 dpi 600 dpi 1200 イメージ品質* 2400 イメージ品質	印刷出力における文字と画像の解像度を設定します。 メモ: 解像度は、ドット/インチ(dpi)または画質で指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
トナーの濃さ 軽量紙 標準* 濃い	文字画像の明るさや濃度を指定します。
ハーフトーン 標準* 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷 オフ* オン	PostScript エラーを説明するページを印刷します。 メモ: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止され、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小ストローク幅を設定します。
PS スタートアップモードをロック オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。
待ち時間タイムアウト 無効 有効*	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが他のデータを待つようにします。
タイムアウトの待機時間 15 ~ 65535(40*)	印刷ジョブをキャンセルする前にプリンタが他のデータを待つ時間を秒単位で指定します。 メモ: このメニュー項目は、[待ち時間タイムアウト]が有効な場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

PCL

メニュー項目	説明
フォント名 [利用可能なフォントの一覧] (Courier*)	指定したフォントソースからフォントを選択します。
シンボルセット [利用可能なシンボルセットの一覧](10U PC-8*)	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: シンボルセットは、英数字、句読点、特殊記号のセットです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ 0.08 ~ 100(10*)	幅が固定の等幅フォントのピッチを指定します。 メモ: ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
用紙の向き 縦 * 横長 縦の反転 横の反転	ページ上のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。
1 ページ当りの行数 1 ~ 255	次で印刷される各ページの文字の行数を指定します: PCL® データストリーム。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した行数を印刷するための、縦方向の送りを有効にします。 60 が米国向けの出荷時初期設定です。64 が米国以外の出荷時初期設定です。
PCL5 の最小線幅 1 ~ 30(2*)	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの初期の最小線幅を設定します。
PCLXL の最小線幅 1 ~ 30(2*)	
A4 サイズの幅 198 mm * 203 mm	A4 サイズ用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ: 論理ページとは、データが印刷される用紙上の物理的なスペースのことです。
LF 後に自動 CR オフ * オン	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に自動 LF オフ * オン	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
印刷タイムアウト 無効 有効 *	プリンタで指定した時間(秒)アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを終了できるようにします。
印刷タイムアウト時間 1 ~ 255(90*)	プリンタがアイドル状態になってから印刷ジョブを終了するまでの時間を秒単位で設定します。 メモ: このメニュー項目は、[印刷タイムアウト]が有効な場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ

メニュー項目	説明
自動調整 オン オフ *	イメージで利用可能な最適な用紙サイズと向きを設定を選択します。 メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大縮小と向きの設定は上書きされません。
反転 オフ * オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージ形式には適用されません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
倍率変更 左上隅に固定 自動調整* 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	印刷領域に合わせてイメージを調整します。 メモ: [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[自動調整]に設定されます。
原稿の向き 縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字やグラフィックスの向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙

トレイ構成設定

メニュー項目	説明
初期設定給紙トレイ トレイ [x](1*) 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
用紙サイズ/タイプ トレイ [x](1*) 手差し用紙 手差し封筒	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。
代替サイズ オフ レター/A4 上記のすべて*	要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。 [レター/A4]に設定すると、レターがセットされている場合は A4 サイズのドキュメントがレターに印刷され、A4 がセットされている場合はレターサイズのドキュメントが A4 に印刷されます。 [上記のすべて]に設定すると、レター/A4 の代替が行われます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙構成

ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
長さの単位 インチ ミリメートル	ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。 メモ: [インチ]が米国向けの出荷時初期設定です。[ミリメートル]がその他の国の出荷時初期設定です。
縦長の幅 3.00 ~ 14.17 インチ(8.50*) 76 ~ 360 mm(216*)	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
縦長の高さ 3.00 ~ 14.17 インチ(14*) 76 ~ 360 mm(356*)	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。
用紙取込み方向 短辺* 長辺	プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。 メモ: [長辺]は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

カスタムスキャンサイズ

メニュー項目	説明
カスタムスキャンサイズ [x] スキャンサイズ名 幅 1 ~ 8.50 インチ(8.50*) 25 ~ 216 mm(216*) 高さ 1 ~ 14 インチ(11*) 25 ~ 356 mm(279*) 原稿の向き 縦* 横 2 アップ オフ* オン	スキャンサイズ名を割り当てて、スキャン設定を構成します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙の種類

メニュー項目	説明
普通紙 厚紙 再生紙 ラベル紙 ボンド紙 封筒 レターヘッド紙 事前印刷用紙 カラー用紙 軽量紙 重量紙	セットされている用紙の表面の粗さ、重さ、方向を指定します。

コピー

コピー初期設定

メニュー項目	説明
原稿の画質 文字 文字/写真 * 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
両面片面選択 片面->片面 * 片面->両面	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
ページ集約 オフ * 縦 2 アップ 縦 4 アップ 横 2 アップ 横 4 アップ	1 枚の用紙の片面に印刷するページ数を指定します。
ページ枠を印刷 オフ * オン	単一のページに複数のページを印刷する場合に、各イメージの周囲に枠線を配置します。
部単位 オフ「1,1,1,2,2,2」 オン「1,2,1,2,1,2」 *	順番を維持して複数部を印刷します。
[原稿サイズ]のサイズ [用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: [レター]は米国向けの出荷時初期設定です。[A4]はその他の国の出荷時初期設定です。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
[用紙選択]の給紙源 トレイ [x](1*) 手差しフィーダ	コピージョブの給紙源を指定します。
濃度 1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
コピー部数 1 ~ 9999(1*)	コピー部数を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
コントラスト 原稿内容に最適な設定* 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを指定します。
下地調整 レベル -4 ~ 4(0*)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
ちょっと小さめ(全面) オフ* オン	原稿の端までのスキャンを許可します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

FAX

FAX 初期設定

FAX モード

メニュー項目	説明
FAX モード FAX* 無効	FAX モードを選択します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

FAX 設定

一般 FAX 設定

メニュー項目	説明
FAX 名	お使いの FAX 機を識別します。
FAX 番号	FAX 番号を識別します。
FAX ID FAX 名 FAX 番号 *	FAX 受信者に FAX 名または FAX 番号を通知します。
手動 FAX を有効化 オン オフ *	プリンタで FAX を手動で送受信する設定を行います。 メモ: FAX 着信への応答、および FAX 番号のダイヤルは、通常の電話回線で行います。
メモリ使用 すべて受信 受信重視 均等に使用 * 送信重視 すべて送信	FAX 送受信用に割り当てられる内蔵プリンタメモリの容量を設定します。 メモ: このメニュー項目により、メモリバッファ状態や FAX の失敗を防ぎます。
FAX をキャンセル 許可する * 許可しない	送信 FAX を送信前にキャンセルしたり、受信 FAX を印刷終了前にキャンセルしたりします。
FAX 番号のマスキング オフ * 左から 右から	送信 FAX 番号をマスキングする形式を指定します。
マスキングする桁数 0 ~ 58(0 *)	送信 FAX 番号をマスキングする桁数を指定します。
接続回線の検出を有効化 オン * オフ	電話回線がプリンタに接続されているかどうかを確認します。 メモ: プリンタの電源をオンにしたときと通話前に、検出が行われます。
間違ったジャックの回線の検出を有効化 オン * オフ	電話回線がプリンタの正しいポートに接続されているかどうかを確認します。 メモ: プリンタの電源をオンにしたときと通話前に、検出が行われます。
使用されている内線番号のサポートを有効化 オン * オフ	同じ回線上の別の電話など、別のデバイスで電話回線が使用されているかどうかを確認します。 メモ: このメニュー項目により、プリンタの電源をオンにした後は、常に監視が行われます。
FAX 互換性の最適化	他の FAX 機との互換性を最適化するために、プリンタの FAX 機能を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

FAX 送信設定

メニュー項目	説明
解像度 標準 * ファイン スーパーファイン ウルトラファイン	スキャンした画像の解像度を設定します。 メモ: 解像度を高くするほど FAX 送信にかかる時間が長くなり、多くのメモリが必要になります。
原稿サイズ [用紙サイズのリスト]	原稿のサイズを指定します。 メモ: [大きさ混在]は米国向けの出荷時初期設定です。[A4]はその他の国の出荷時初期設定です。
原稿の画質 文字 * 文字/写真 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
濃度 1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
PABX 接続設定 オン * オフ	ダイヤルトーンを認識するまで待つことなく FAX 番号をダイヤルするようにプリンタを設定します。 メモ: 構内自動交換機 (PABX) は、単一のアクセス番号で外部発信者に複数の回線を提供できる電話網です。
ダイヤルモード トーン * パルス	FAX 送受信のダイヤルモードを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
コントラスト 原稿内容に最適な設定 * -0 -1 -2 -3 -4 -5	出力のコントラストを設定します。
下地調整 レベル -4 ~ 4(0*)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
ちょっと小さめ(全面) オン オフ*	原稿の端までのスキャンを許可します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

管理者用設定

メニュー項目	説明
自動リダイヤル 0 ~ 9(5*)	受信側 FAX 機器のアクティビティレベルに応じて、リダイヤル回数を調整します。
リダイヤル間隔時間 1 ~ 200 分(3*)	FAX が正常に送信される確率を高めるために、リダイヤル再試行までの間隔を長くします。
ECM を有効化 オン* オフ	FAX ジョブのエラー修正モード (ECM) を有効にします。 メモ: FAX 送信処理において、電話回線ノイズや信号強度劣化により発生したエラーを ECM が検出して修正します。
FAX スキャンを有効化 オン* オフ	プリンタでスキャンした原稿を FAX します。
PC-FAX オン* オフ	プリンタドライバによる FAX 送信を許可します。
ショートカットとして保存を許可 オン* オフ	FAX 番号をショートカットとしてプリンタに保存します。
送信最大ビット速度 33600* 14400 9600 4800 2400	FAX 送信の最大速度を設定します。
カラー FAX スキャンを有効化 初期設定でオフ* 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX のカラー スキャンを有効化します。
カラーからモノクロへの自動変換 オン* オフ	すべてのカラー送信 FAX を白黒 2 値に変換します。
FAX 番号を確認 オフ* オン	ユーザーに FAX 番号を確認するように求めます。
外線発信番号	外線発信番号を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

FAX 受信設定

メニュー項目	説明
呼び出し回数 1 ~ 25(3*)	受信 FAX の呼び出し回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
自動縮小 オン* オフ	ページに合わせて受信 FAX を縮小します。
トレイ指定 トレイ [x] 自動*	受信 FAX を印刷する際に使用するトレイを指定します。
両面片面選択 オン オフ*	用紙の両面に印刷します。
挿入紙 なし* ジョブ前 ジョブ後	印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ [X](1*)	挿入紙のトレイを指定します。
FAX フッター オン オフ*	受信 FAX の各ページの下部に、送信情報を印刷します。
FAX フッター日時スタンプ 受信* 印刷	受信 FAX の各ページの下部に、タイムスタンプを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

管理者用設定

メニュー項目	説明
FAX 受信を有効化 オン* オフ	FAX を受信するようにプリンタを設定します。
カラー FAX 受信を有効化 オン* オフ	FAX をカラーで受信するようにプリンタを設定します。
発信者番号表示を有効化 オン オフ*	受信 FAX の送信元の番号を表示します。
無記名の FAX をブロック オン オフ*	ステーション ID または FAX ID が設定されていないデバイスから送信された FAX の着信を拒否します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
受信の設定 すべて* 着信音 1 回のみで受信 着信音 2 回のみで受信 着信音 3 回のみで受信 着信音 1 回または 2 回のみで受信 着信音 1 回または 3 回のみで受信 着信音 2 回または 3 回のみで受信	受信 FAX 専用の着信音パターンを設定します。
自動応答 オン* オフ	FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
手動応答コード 0 ~ 9(9*)	電話番号パッドでコードを手動で入力し、FAX 受信を開始します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、プリンタと電話が同じ回線を共有している場合にのみ表示されます。 このメニュー項目は、FAX を手動で受信するようにプリンタを設定している場合にのみ表示されます。
FAX 転送 印刷* 印刷して転送 転送	受信 FAX を転送するかどうかを指定します。
転送先 宛先 1 宛先 2	受信 FAX の転送先を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[FAX 転送]が[印刷して転送]または[転送]に設定されている場合にのみ表示されます。
送信最大ビット速度 33600* 14400 9600 4800 2400	FAX の送信最大ビット速度を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

FAX ログ設定

メニュー項目	説明
送信ログ周期 常時* 実行しない エラー時のみ	プリンタで送信ログを作成する頻度を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
送信ログ操作 印刷 オフ オン* Eメール オフ* オン	FAX の正常送信および送信エラーのログを印刷または E メール送信します。
受信エラーログ 印刷しない* エラー時に印刷	FAX 受信エラーのログを印刷します。
ログの自動印刷 オン* オフ	すべての FAX アクティビティを印刷します。
ログのトレイ指定 トレイ [x](1*)	ログを印刷する際に使用する給紙トレイを指定します。
ログ表示 リモート FAX 名* ダイヤル番号	リモート FAX 名または FAX 番号で送信者を特定します。
ジョブログを有効化 オン* オフ	すべての FAX ジョブの概要を表示します。
送信ログを有効化 オン* オフ	FAX 発信履歴の概要を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

スピーカー設定

メニュー項目	説明
スピーカーモード 常にオフ* 常にオン 接続されるまでオン	FAX のスピーカーモードを設定します。
スピーカー音量 小* 大	FAX のスピーカー音量を調整します。
着信音 オフ* オン	着信音を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

E メール

E メール設定

メニュー項目	説明
プライマリ SMTP ゲートウェイ	E メール送信に使用するプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
プライマリ SMTP ゲートウェイポート 1 ~ 65535(25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイポート 1 ~ 65535(25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
SMTP タイムアウト 5 ~ 30 秒(30*)	SMTP サーバーが応答しない場合にプリンタがタイムアウトするまでの時間を設定します。
返信アドレス	Eメールの返信アドレスを指定します。
SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する オン オフ*	SMTP サーバーの初期設定返信アドレスを常に使用します。
SSL/TLS 使用 無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信するかどうかを指定します。
信頼済み証明書を使用 オフ オン*	SMTP サーバーにアクセスする際に、信頼済み証明書が必要となります。
SMTP サーバー認証 使用しない* Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
デバイスから送信される E メール なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
SMTP サーバーのユーザー ID	SMTP サーバーに接続する際のユーザー ID とパスワードを指定します。
デバイスパスワード	
NTLM ドメイン	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

E メール初期値設定

メニュー項目	説明
件名 メッセージ	Eメールの件名とメッセージを指定します。
ファイル名	スキャン画像のファイル名を指定します。
形式 PDF(.pdf) * TIFF(.tif) JPEG(.jpg)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
PDF 設定 PDF バージョン 1.3 1.4 1.5 * 1.6 1.7 アーカイブバージョン A-1a * A-1b セキュア オフ * オン アーカイブ(PDF/A) オフ * オン	スキャン画像の PDF 形式を設定します。 メモ: [PDF バージョン]が 1.4 に設定されている場合にのみ、[アーカイブバージョン]および[アーカイブ(PDF/A)]が表示されます。
原稿の画質 文字 文字/写真 * 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
カラー 白黒 2 値 グレースケール カラー *	画像をスキャンするときのカラーを指定します。
解像度 75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃度 1 ~ 9(5 *)	スキャンした画像の濃度を調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
原稿サイズ [用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: [レター]は米国向けの出荷時初期設定です。[A4]はその他の国の出荷時初期設定です。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
コントラスト 原稿内容に最適な設定 * 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを指定します。
下地調整 レベル -4 ~ 4(0*)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
ちょっと小さめ(全面) オン オフ*	原稿の端までのスキャンを許可します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

管理者用設定

メニュー項目	説明
Eメールの最大サイズ 0 ~ 65535(0*)	各 Eメールのファイルサイズの上限を設定します。
サイズのエラーメッセージ	Eメールがファイルサイズの上限を超えた場合にプリンタから送信されるエラーメッセージを指定します。 メモ: 1,024 文字以下で入力します。
送信先を制限	指定されたリストにあるドメイン名にのみ Eメールを送信できるように制限します。 メモ: カンマを使用して、各ドメインを区切ります。
自分にコピーを送信 表示しない * 初期設定でオン 初期設定でオフ 常にオン	自分自身に Eメールのコピーを送信します。
文字の画質設定 5 ~ 95(75*)	スキャン画像の文字の品質を設定します。
文字/写真の画質設定 5 ~ 95(75*)	スキャン画像の文字または写真の品質を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
写真の画質設定 5 ~ 95(50*)	スキャン画像の写真の品質を設定します。
送信ログ ログを印刷* ログを印刷しない エラー時のみ印刷	送信に成功した E メールログを印刷します。
ログのトレイ指定 トレイ 1	ログを印刷する際に使用する給紙トレイを指定します。
ショートカットとして保存を許可 オフ オン*	E メールアドレスをショートカットとして保存できるようにします。 メモ: [オフ]を選択すると、Eメールの[宛先]画面に[ショートカットとして保存]ボタンが表示されません。
送信後に E メール情報をリセットする オフ オン*	Eメールの送信後に、初期設定の E メール情報に戻します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

FTP

FTP 初期値設定

メニュー項目	説明
形式 PDF(.pdf)* TIFF(.tif) JPEG(.jpg)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
PDF 設定 PDF バージョン 1.3 1.4 1.5* 1.6 1.7 アーカイブバージョン A-1a* A-1b セキュア オン オフ* アーカイブ(PDF/A) オン オフ*	スキャン画像の PDF 形式を設定します。 メモ: [PDF バージョン]が 1.4 に設定されている場合にのみ、[アーカイブバージョン]および[アーカイブ(PDF/A)]が表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
原稿の画質 文字 文字/写真* 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
カラー 白黒 2 値 グレースケール カラー*	画像をスキャンするときのカラーを指定します。
解像度 75 dpi 150 dpi* 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃度 1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
原稿サイズ [用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: [レター]は米国向けの出荷時初期設定です。[A4]はその他の国の出荷時初期設定です。
ファイル名	スキャン画像のファイル名を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
コントラスト 原稿内容に最適な設定* 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを指定します。
下地調整 レベル -4 ~ 4(0*)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
ちょっと小さめ(全面) オン オフ*	原稿の端までのスキャンを許可します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

管理者用設定

メニュー項目	説明
文字の画質設定 5 ~ 95(75*)	スキャン画像の文字の品質を設定します。
文字/写真の画質設定 5 ~ 95(75*)	スキャン画像の文字または写真画像の品質を設定します。
写真の画質設定 5 ~ 95(50*)	スキャン画像の写真画像の品質を設定します。
送信ログ ログを印刷 * ログを印刷しない エラー時のみ印刷	成功した FTP スキャン送信のログを印刷します。
ログのトレイ指定 トレイ 1	FTP ログを印刷する際の給紙トレイを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

USB ドライブ

フラッシュドライブスキャン

メニュー項目	説明
形式 PDF(.pdf) * TIFF(.tif) JPEG(.jpg)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
PDF 設定 PDF バージョン 1.3 1.4 1.5 * 1.6 1.7 アーカイブバージョン A-1a * A-1b セキュア オン オフ * アーカイブ(PDF/A) オン オフ *	スキャン画像の PDF 形式を設定します。 メモ: [PDF バージョン]が 1.4 に設定されている場合にのみ、[アーカイブバージョン]および[アーカイブ(PDF/A)]が表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
原稿の画質 文字 文字/写真* 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
カラー 白黒 2 値 グレースケール カラー*	画像をスキャンするときのカラーを指定します。
解像度 75 dpi 150 dpi* 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃度 1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
原稿サイズ [用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: [レター]は米国向けの出荷時初期設定です。[A4]はその他の国の出荷時初期設定です。
ファイル名	スキャン画像のファイル名を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
コントラスト 原稿内容に最適な設定* 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを指定します。
下地調整 レベル -4 ~ 4(0*)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
ちょっと小さめ(全面) オン オフ*	原稿の端までのスキャンを許可します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

管理者用設定

メニュー項目	説明
文字の画質設定 5 ~ 95(75*)	スキャン画像の文字の品質を設定します。
文字/写真の画質設定 5 ~ 95(75*)	スキャン画像の文字または写真の品質を設定します。
写真の画質設定 5 ~ 95(50*)	スキャン画像の写真の品質を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

フラッシュドライブプリント

メニュー項目	説明
コピー部数 1 ~ 9999(1*)	コピー部数を設定します。
トレイ指定 トレイ [x](1*) 手差し用紙 手差し封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
部単位 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)*	順番を維持して複数部を印刷します。
両面片面選択 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちら側(長辺または短辺)を綴じるかを決定します。 メモ: 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。
ページ集約 オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向* 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページの画像の位置を指定します。 メモ: 配置は、ページの画像数とページの向きによって異なります。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
原稿セット方向 自動* 横 縦	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの向きを指定します。
ページ枠 なし* 実線	[ページ集約]を使用する場合に、各ページの画像に枠線を印刷します。
挿入紙 オフ* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ1	挿入紙のトレイを指定します。
白紙ページ 印刷しない* 印刷	印刷ジョブで白紙ページを印刷するかどうかを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

メニュー項目	説明
アクティブアダプタ 自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状況を表示します。
プリンタにネットワークの状態を表示 オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状態を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット 開始	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 メモ: この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト 無効 有効*	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの時間を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ネットワークジョブのタイムアウト時間	[ネットワークジョブのタイムアウト]設定が有効になっているときのタイムアウト値を秒単位で指定します。 メモ: この機能は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
バナーページ オフ* オン	バナーページを印刷します。
ポートの範囲	ポートをブロックするファイアウォールの先にあるプリンタに対して、有効なポート範囲を指定します。
ネットワーク接続を有効化 有効化* 無効化	すべてのネットワーク接続を有効化または無効化します。
LLDP を有効化 オフ* オン	プリンタでリンク層ディスカバリプロトコル(LLDP)を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ワイヤレス

メニュー項目	説明
プリンタパネルで設定 ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード インフラストラクチャ ワイヤレスセキュリティモード 無効* WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal WPA2/WPA3 - Personal WPA3 - Personal 802.1x - RADIUS	操作パネルを使用して Wi-Fi 接続を設定します。 メモ: このメニュー項目は、Embedded Web Server に[ワイヤレス接続設定]として表示されます。
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始 暗証番号方式を開始	Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 [暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号(PIN)がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。
互換性 802.11b/g/n(2.4GHz)*	Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。

メニュー項目	説明
ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal WPA2/WPA3 - Personal WPA3 - Personal 802.1x - RADIUS	プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [WPA2/WPA - Personal]モードは、元の Wi-Fi Protected Access (WPA) パーソナルセキュリティを使用するネットワークと互換性があります。 • [WPA2 - Personal]モードでは、WPA2 セキュリティプロトコルが使用されます。 • [WPA2/WPA3 - Personal]モードでは、WPA2 パーソナルおよび WPA3 パーソナルネットワーク、および WPA3 移行モードが選択されているネットワークに接続します。パスワードの最大長は 63 文字です。 • [WPA3 - Personal]モードでは、WPA3 パーソナルネットワークにのみ接続します。パスワードの最大長は 128 文字です。 • [802.1X - RADIUS]は、RADIUS サーバーを使用してネットワークにアクセスできるようにする認証プロトコルです。
WPA2/WPA - Personal AES *	WPA を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
PSK を設定	安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、WPA モードのいずれかが有効になっている場合にのみ表示されます。
WPA2 - Personal AES *	WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
802.1x 暗号化モード WPA+ WPA2 * WPA2 + PMF	802.1x 規格を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1x - RADIUS]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPv4 DHCP を有効化 オン * オフ 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの IPv4 設定を有効化して設定します。

メニュー項目	説明
IPv6 IPv6 を有効化 オン* オフ DHCPv6 を有効化 オン オフ* ステートレスアドレスの自動設定 オン* オフ DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
PCL SmartSwitch オン* オフ	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PCL スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オン* オフ	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PS スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。

wifi ダイレクト

メニュー項目	説明
wifi ダイレクトを有効化 オン オフ*	Wi-Fi デバイスに直接接続するように、プリンタを設定します。
wifi ダイレクト名	wifi ダイレクトネットワークの名前を指定します。
wifi ダイレクトのパスワード	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するためのパスワードを設定します。
設定ページにパスワードを表示 オフ オン*	ネットワーク設定ページに wifi ダイレクトのパスワードを表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
優先チャネル番号 1 ~ 11 自動*	Wi-Fi ネットワークの優先チャネルを設定します。
グループオーナー IP アドレス	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求 オフ* オン	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。 メモ: クライアントの自動承諾はセキュリティ保護されません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イーサネット

メニュー項目	説明
ネットワーク速度	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4 DHCP を有効化 オン* オフ	動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を有効にします。 メモ: DHCP とは、サーバーから IP アドレスと設定情報を動的に割り当てる標準プロトコルです。
IPv4 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの静的 IP アドレスを設定します。
IPv6 IPv6 を有効化 オン* オフ	プリンタの IPv6 を有効にします。
IPv6 DHCPv6 を有効化 オフ* オン	プリンタの DHCPv6 を有効にします。
IPv6 ステートレスアドレスの自動設定 オン* オフ	ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリを受信できるように、ネットワークアダプタを設定します。
IPv6 DNS アドレス	DNS サーバーアドレスを指定します。
IPv6 IPv6 アドレスの手動割り当て	IPv6 DNS サーバーの IP アドレスを指定します メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
IPv6 IPv6 ルーターの手動割り当て	IPv6 ネットワークのルーターを指定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
IPv6 アドレスプレフィックス 0 ~ 128(64*)	アドレスプレフィックスを指定します。
IPv6 すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
IPv6 すべての IPv6 ルーターアドレス	すべての IPv6 ルーターアドレスを表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	プリンタの MAC(Media Access Control)アドレスを、LAA(Locally Administered Address)または UAA(Universally Administered Address)で示します。 メモ: プリンタの LAA は、手動で変更できます。
PCL スマートスイッチ オン* オフ	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。 [PCL スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オン* オフ	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。 [PS スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。
省電力型イーサネット 自動* オン オフ	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信していないときに、電力消費を節約します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可 オン* オフ	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロコンフィグレーション名	ゼロコンフィグレーションネットワークのサービス名を指定します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
自動 IP を有効化 オン* オフ	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS アドレス	現在のドメイン名システム(DNS)サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS 2	
バックアップ DNS 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
DDNS を有効化 オフ* オン	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL	
DDNS 更新時間	
mDNS を有効化 オン* オフ	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS アドレス	Windows インターネットネームサービス(WINS)のサーバーアドレスを指定します。
BOOTP を有効化 オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
MTU	TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。 メモ: 上限は 1500 です。
制限サーバーリスト	TCP 接続のための IP アドレスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • このメニュー項目は、Embedded Web Server でのみ表示されます。 • 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 • 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。 • このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
制限サーバーリストのオプション すべてのポートをブロック* 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リスト内の IP アドレスからプリンタ機能にアクセスできるかどうかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、Embedded Web Server でのみ表示されます。 このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
RAW 印刷ポート 1 ~ 65535(9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度 無効* 有効	プリンタの最大転送レートを有効化します。
TLSv1.0 を有効化 オン* オフ	TLSv1.0 プロトコルを有効化します。
TLSv1.1 を有効化 オン* オフ	TLSv1.1 プロトコルを有効化します。
SSL 暗号リスト	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

SNMP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 1 および 2c 有効 オフ オン* SNMP の設定を許可 オフ オン* PPM MIB を有効化 オフ オン* SNMP コミュニティ	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を設定して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 3 有効 オフ オン* コンテキスト名 読み取り/書き込み認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード 読み取り専用認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード ハッシュ値認証 MD5 SHA1* 最小認証レベル 認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり* 暗号化アルゴリズム DES AES-128*	SNMP バージョン 3 を設定して、プリンタセキュリティをインストールおよび更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

IPSec

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
IPSec を有効化 オフ* オン	IPSec (Internet Protocol Security) を有効にします。
基本構成 初期設定* 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
DH (Diffie-Hellman) グループ提案 modp2048 (14)* modp3072 (15) modp4096 (16) modp6144 (17)	IPSec 暗号化を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
提案された暗号化方式	暗号化方式を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式	認証方式を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
IKE SA の寿命(時間)	IKE SA の有効期間を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SA の寿命(時間)	IPsec SA の有効期間を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec デバイス証明書	IPsec 証明書を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]または[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有鍵認証済み接続 ホスト [x] アドレス キー	プリンタの認証済みの接続を設定します。 メモ: これらのメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。
証明書認証接続 ホスト [x] アドレス[/サブネット] アドレス[/サブネット]	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
有効 オフ* オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

LPD 構成設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
LPD タイムアウト 0 ~ 65535 秒(90*)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
LPD バナーページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 メモ: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD トレーラページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのトレーラページを印刷します。 メモ: トレーラページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン変換 オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

HTTP/FTP の設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
HTTP サーバーを有効化 オフ オン*	Embedded Web Server にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
HTTPS を有効化 オフ オン*	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア(HTTPS)設定を設定します。
強制 HTTPS 接続 オフ* オン	プリンタが HTTPS で接続することを強制します。
FTP/FTTP を有効化 オフ オン*	FTP を使用して、ファイルを送信します。
HTTP プロキシ IP アドレス FTP プロキシ IP アドレス HTTP 標準 IP ポート 1 ~ 65535(80*) HTTPS デバイス証明書 FTP 標準 IP ポート 1 ~ 65535(21*)	HTTP および FTP サーバーの設定を構成します。 メモ: この機能は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
HTTP/FTP 要求のタイムアウト 1 ~ 299(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
HTTP/FTP 要求の再試行回数 1 ~ 299(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

USB

メニュー項目	説明
PCL スマートスイッチ オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで PCL エミュレーションが必要とされる場合に、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PCL スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
USB ポートを有効化 有効化* 無効化	標準 USB ポートを有効化します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

外部ネットワークアクセスの制限

メニュー項目	説明
外部ネットワークアクセスの制限 オフ* オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。
通知を送信する E メールアドレス	ログに記録されたイベントの通知を送信する E メールアドレスを指定します。
Ping 頻度 1 ~ 300(10*)	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。
件名	通知 E メール の件名とメッセージを指定します。
メッセージ	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

セキュリティ

ログイン方式

パブリック

メモ: このメニューは、Embedded Web Server からのみ構成できます。

メニュー項目	説明
権限を管理 機能アクセス ショートカット管理 プロファイルを作成 フラッシュドライブプリント フラッシュドライブスキャン コピー機能 Eメール機能 FAX機能 FTP機能 保持されたFAXを印刷 保留ジョブにアクセス ユーザープロファイル デバイスのジョブを中止 言語の変更 インターネットプリンティングプロトコル(IPP) リモートスキャンを開始 B/W印刷 ネットワークフォルダ - スキャン	プリンタ機能へのアクセスを制御します。 メモ: [フラッシュドライブプリント]と[フラッシュドライブスキャン]は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
権限を管理 管理メニュー セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー SEメニュー デバイスマニュー	プリンタメニューへのアクセスを制御します。
権限を管理 デバイスマニ リモート管理 ファームウェア更新 Embedded Web Server へのアクセス すべての設定をインポート/エクスポート データ完全消去	プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。

ローカルアカウント

メニュー項目	説明
ユーザーを追加 ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	ローカルアカウントを作成して、プリンタ機能へのアクセスを管理します。

メニュー項目	説明
グループ/権限を管理 グループの追加 アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 全ユーザー アクセス制御をインポート 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理 管理者 機能アクセス 管理者メニュー デバイス管理	プリンタ機能、アプリケーション、セキュリティ設定へのグループまたはユーザーアクセスを制御します。

証明書管理

メニュー項目	メニュー項目
証明書の初期値を設定 共通名 組織名 部署名 国/地域 県名 市名 サブジェクトの別名	生成された証明書の初期値を設定します。
デバイス証明書	デバイス証明書を生成、削除、または表示します。
CA 証明書を管理	証明機関(CA)証明書をロード、削除、または表示します。

USB デバイスのスケジュール

メニュー項目	説明
スケジュール 新しいスケジュールを追加	前面 USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

ログイン制限

メニュー項目	説明
ログイン失敗許容回数 1 ~ 10(3*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる回数を指定します。
ログイン失敗許容時間 1 ~ 60 分(5*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる時間枠を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ロックアウト時間 1 ~ 60 分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
Web ログインのタイムアウト 1 ~ 120 分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明
無効暗証番号許容回数 2 ~ 10	無効な暗証番号を入力できる回数を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 値を 0 にすると、この設定はオフになります。 • この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときにこのメニュー項目が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 • プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの繰り返し オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	残りのコピーを印刷する前に、ユーザーが印刷品質を確認するためのコピーの印刷を実行する有効期限を設定します。
期限切れジョブの予約 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
重複ドキュメントを維持 オフ* オン	同じファイル名の別のドキュメントを、印刷ジョブを上書きせず印刷するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

一時データファイルの消去

メニュー項目	説明
オンボードメモリ内 オフ* オン	プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

その他

メニュー項目	説明
印刷許可 オフ* オン	ユーザーによる印刷を許可します。
初期設定の印刷許可ログイン	ユーザーが印刷に使用する初期設定の権限を表示します。 メモ: この設定は、ログイン方式が1つ以上作成されている場合にのみ表示されます。
最小パスワードの長さ 0 ~ 32	パスワードの長さを指定します。
パスワード/PIN 表示を有効化	パスワードまたは個人 ID 番号を表示します。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

レポート

メニュー設定印刷

メニュー項目	説明
メニュー設定印刷	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタ使用方法と消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。

メニュー項目	説明
監査レポート	プリンタのシリアル番号や機種名を含むレポートを印刷します。

印刷

メニュー項目	説明
フォント一覧を印刷 PCL フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。

ショートカット

メニュー項目	説明
すべてのショートカット	プリンタに保存されているショートカット一覧のレポートを印刷します。
FAX ショートカット	
コピーショートカット	
E メールショートカット	
FTP ショートカット	
ネットワークフォルダのショートカット	

FAX

メニュー項目	説明
FAX ジョブログ	過去 200 件の完了した FAX ジョブに関するレポートを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。
FAX 通信ログ	ダイヤル、受信、ブロックされた過去 100 件の FAX に関するレポートを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
Wi-Fi Direct に接続されているクライアント	wifi ダイレクトを使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[wifi ダイレクトを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。
スキヤナの清掃	スキヤナの清掃手順を印刷します。

EP - BB

メニュー項目	説明
EP - BB 登録 状況	プリンタの登録状況を、Electronic Partnership (EP) システムに表示します。

メーター確認

メニュー項目	説明
シリアル番号	プリンタのシリアル番号を示します。
メーター 現在のカウン 締め時カウン	プリンタ使用方法に関する読み取り専用の情報を表示します。 メモ: 締め時カウンは、プリンタが Electronic Partnership (EP) システムに登録されている場合にのみ使用できます。

プリンタのメンテナンス

部品と消耗品の状態を確認する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 印刷ページの[消耗品の情報]セクションで、部品と消耗品の状態を確認します。

消耗品通知を設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。
- 3 [消耗品]メニューの[消耗品のカスタム通知]をクリックします。
- 4 各消耗品の通知を選択します。
- 5 変更を適用します。

E メールアラートをセットアップする

消耗品が低下した場合、用紙を交換または追加する必要がある場合、または紙詰まりが発生した場合は、E メールアラートを送信するように設定します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
メモ:
 - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] >> [デバイス] > [通知] >> [E メールアラート設定]の順にクリックし、設定を構成します。
メモ: SMTP 設定の詳細については、E メールプロバイダにお問い合わせください。
- 3 [E メールリストおよびアラートの設定]をクリックし、設定を構成します。
- 4 変更を適用します。

レポートを表示する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

2 表示するレポートを選択します。

部品と消耗品を注文する

消耗品を注文するには、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

トナーカートリッジの注文については、プリンタの販売店までお問い合わせください。

イメージングユニットを注文する

イメージングユニットを注文するには、プリンタの販売店までお問い合わせください。

部品と消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

1 前面ドアを開きます。

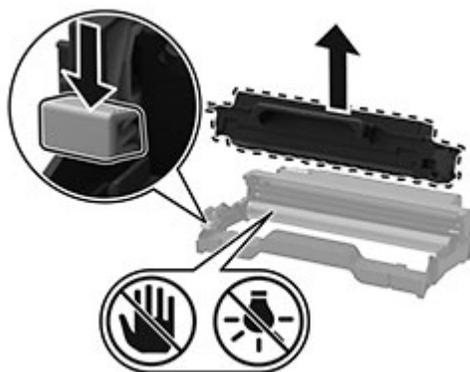
警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 イメージングユニットを取り外します。

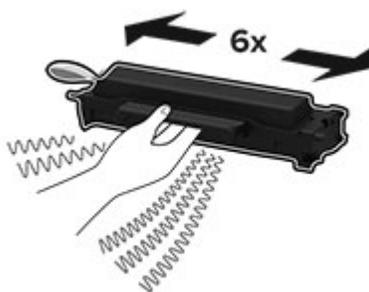


3 イメージングユニットから使用済みのトナーカートリッジを取り外します。

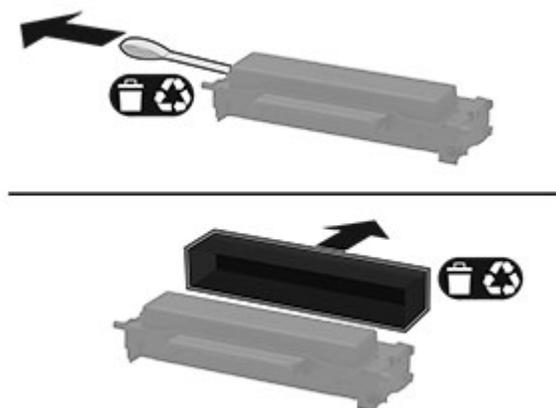


4 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

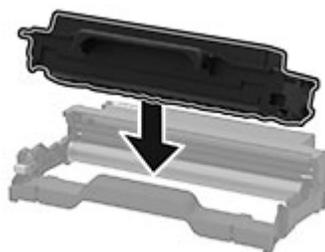
5 トナーカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。



6 シールをはがし、カバーを取り外します。



7 新しいトナーカートリッジをイメージングユニットに挿入します。



8 イメージングユニットを挿入します。



9 ドアを閉じます。

イメージングユニットを交換する

1 前面ドアを開きます。

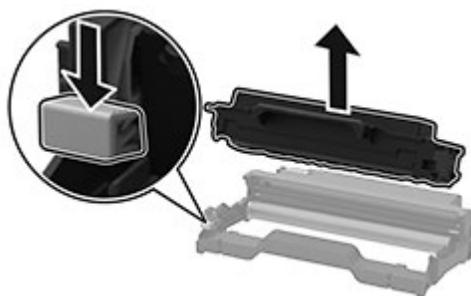
警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 使用済みイメージングユニットを取り外します。



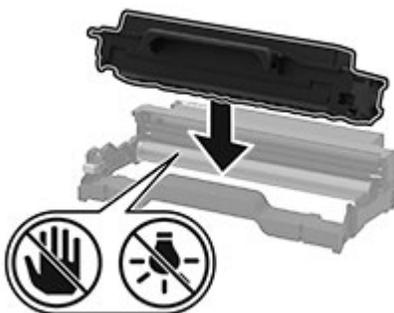
3 使用済みのイメージングユニットからトナーカートリッジを取り外します。



4 新しいイメージングユニットを梱包から取り出し、それからトナーカートリッジを挿入します。

警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



- 5 新しいイメージングユニットを挿入します。



- 6 ドアを閉じます。

消耗品使用量カウンタをリセットする

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 リセットする消耗品カウンタを選択します。

警告—破損の恐れあり: 使用後返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

プリンタ部品を清掃する

プリンタの清掃

⚠ 注意—感電危険: プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 標準排紙トレイから用紙を取り出します。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
- 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。

- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

スキャナの清掃

1 スキャナカバーを開きます。



2 下に示した領域を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

- ADF ガラス



- ADF ガラスパッド



- 原稿台ガラス



- スキャナガラスパッド



3 スキャナカバーを閉じます。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

スリープモード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]
タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 2 プリンタが休止モードになるまでの時間を選択します。

メモ:

- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタを休止モードから復帰させてください。
- プリンタを休止モードから復帰させるには、電源ボタンを押します。
- プリンタが休止モードの場合、Embedded Web Server は無効です。

ディスプレイの明るさを調整する

メモ: この設定は、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定]の順にタッチします。
- 2 画面の明るさメニューで、設定を調整します。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

プリンタを別の場所に移動する

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 15.8 kg (34.8 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスタベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスタベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタを持ち上げてトレイから取り外します。いずれのオプションも、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

- プリンタを置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを輸送する

プリンタを輸送する場合は、元の梱包材を使用するか、プリンタを購入した販売店に連絡してください。

問題をトラブルシューティングする

印刷品質の問題

現在発生している印刷品質問題に似ている画像を探して、その下のリンクをクリックして、問題を解決する手順を確認してください。



[「空白または白のページ」、126 ページ](#)



[「印刷が濃い」、127 ページ](#)



[「細かい線が正しく印刷されない」、129 ページ](#)



[「用紙が折れ曲がったりしわがよったりする」、130 ページ](#)



[「グレーの背景」、132 ページ](#)



[「横方向の薄い帯」、142 ページ](#)



[「余白が正しくない」、133 ページ](#)



[「印刷が薄い」、134 ページ](#)



[「まだらな印刷やドット」、136 ページ](#)



[「用紙のカール」、137 ページ](#)



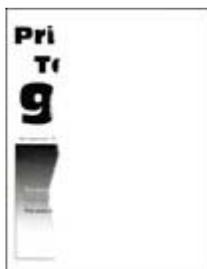
[「印刷が歪むまたは傾く」、138 ページ](#)



[「繰り返し発生する異常」、147 ページ](#)



[「ページが真っ黒になる」、139 ページ](#)



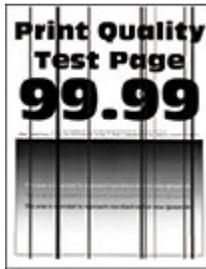
[「文字または画像が切り取られる」、140 ページ](#)



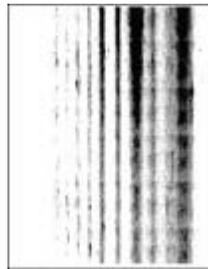
[「トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちる」、141 ページ](#)



[「縦方向の黒い帯」、144 ページ](#)



「縦方向の黒い線またはすじ」、145 ページ



「縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける」、146 ページ



「縦方向の薄い帯」、143 ページ



「縦方向の白い線」、144 ページ

印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 プリンタで空白または白のページが印刷されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。</p> <p>メモ: フォトコンダクタードラムの接触面の位置がずれたり、曲がったりしていないかを確認します。</p> <p>c トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかりと振ります。</p> <p>d イメージングユニットを挿入します。</p> <p>e ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>トナーカートリッジを交換します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>イメージングユニットを交換します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

印刷が濃い

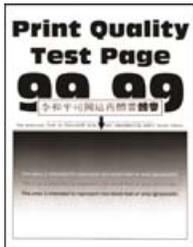


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナーの濃さを薄くします。</p> <p>操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>用紙の表面が粗いかどうかを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか？</p>	手順 5 に進みます。	手順 6 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a きめの粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 6</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 7</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

細かい線が正しく印刷されない



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されませんか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

アクション	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a トナーの濃さを濃くします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>細かい線が正しく印刷されませんか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

用紙が折れ曲がったりしわがよったりする

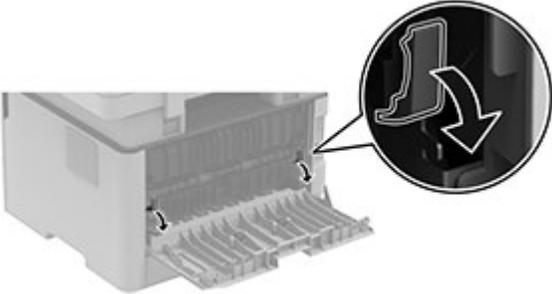


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

アクション	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

封筒に印刷するときしわがよる

対応	はい	いいえ
<p>a 背面ドアを開きます。</p>  <p>b 両方のリリースラッチを押し下げます。</p>  <p>c 背面ドアを開いた状態で、印刷ジョブを送信します。</p> <p>封筒にしわがありますか？</p>	<p>次に問い合わせます： カスタマサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p> <p>メモ: 封筒に印刷したあと、背面ドアを閉じます。</p>

グレーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナーの濃さを薄くします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。 メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 4</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 5</p> <p>a プリンタのファームウェアを更新します(⇒ 「ファームウェアを更新する」、38 ページ)。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 6</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

余白が正しくない



アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a 用紙サイズを設定します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) によって、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズを指定します。 メモ: トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

印刷が薄い



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b トナーの濃さを濃くします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから印刷解像度を指定します。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 5</p> <p>a イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかりと振ります。</p> <p>c イメージングユニットを挿入します。</p> <p>d プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>e ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 6</p> <p>a トナーカートリッジの状態を確認します。</p> <p>操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計]</p> <p>b 印刷ページの [消耗品情報] セクションで、トナーカートリッジの状態を確認します。</p> <p>トナーカートリッジの寿命は近づいていますか？</p>	手順 7 に進みます。	カスタマサポートに お問い合わせください 。
<p>手順 7</p> <p>a トナーカートリッジを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

まだらな印刷やドット



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。 プリンタにトナー漏れはありませんか？	手順 3 に進みます。	カスタマサポートに お問い合わせください 。
手順 3 a イメージングユニットの状態を確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計] b 印刷ページの[消耗品情報]セクションで、イメージングユニットの状態を確認します。 イメージングユニットの寿命は近づいていますか？	手順 4 に進みます。	カスタマサポートに お問い合わせください 。
手順 4 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

用紙のカール



対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。 メモ: 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であるかを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 5 a 用紙を取り出して裏返し、セットし直します。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

印刷が歪むまたは傾く



メモ: 問題を解決するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。 b ドキュメントを印刷します。 印刷が歪んだり傾いたりしていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b ドキュメントを印刷します。 印刷が歪んだり傾いたりしていますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。 メモ: 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a 両面印刷の場合は、両面印刷ユニットの用紙サイズ設定が正しいかを確認します。詳細については、「用紙サイズとタイプを設定する」、33 ページを参照してください。 メモ: レター、リーガル、オフィシオ、フォリオは、レターサイズに設定する必要があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ページが真っ黒になる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

アクション	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。</p> <p>メモ: フォトコンダクタードラムの接触面の位置がずれたり、曲がったりしていないかを確認します。</p> <p>イメージングユニットに破損はありませんか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

文字または画像が切り取られる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字または画像が切り取られていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

アクション	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字または画像が切り取られていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字または画像が切り取られていますか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

アクション	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] の順に移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

アクション	はい	いいえ
手順 3 a イメージングユニットを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

縦方向の薄い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
手順 1 a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 b ドキュメントを印刷します。 縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a トナーカートリッジの状態を確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計] b 印刷ページの [消耗品情報] セクションで、トナーカートリッジの状態を確認します。 縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a トナーカートリッジを交換します。 b ドキュメントを印刷します。 縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか？	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

縦方向の白い線



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の黒い帯



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a プリンタの右側に明るい光が入っていないかを確認し、必要に応じてプリンタを移動させます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	カスタマサポートに お問い合わせください 。	問題は解決しました。

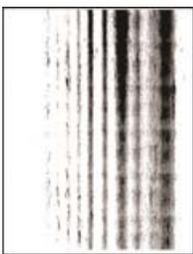
縦方向の黒い線またはすじ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットを取り外し、もう一度取り付けます。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットを交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？</p>	カスタマサポート にお問い合わせください。	問題は解決しました。

縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p>メモ: 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

繰り返し発生する異常

繰り返し発生する異常



メモ: 問題を解決するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>印刷品質テストページを使用して、繰り返し発生する印刷不良の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。</p> <p>イメージングユニット</p> <ul style="list-style-type: none"> 75.40 mm (2.97 インチ) 34.70 mm (1.37 インチ) 23.9 mm (0.94 インチ) <p>トナーカートリッジ</p> <ul style="list-style-type: none"> 35.70 mm (1.41 インチ) 36.80 mm (1.45 インチ) <p>転写ローラー</p> <ul style="list-style-type: none"> 44 mm (1.73 インチ) <p>フューザー</p> <ul style="list-style-type: none"> 78.1 mm (3.07 インチ) 75.4 mm (2.97 インチ) <p>繰り返し発生する異常の間隔は、測定値のいずれかと一致していますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>間隔を記録して、次に問い合わせます: カスタマサポート。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 繰り返し発生する異常の距離に一致する消耗品を交換します。</p> <p>メモ: 消耗品が転写ローラーまたはフューザーの場合は、次に問い合わせます: カスタマサポート。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷不良が繰り返し発生しますか？</p>	<p>次に問い合わせます: カスタマサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 3 a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 操作パネルから、保留ジョブのリストにドキュメントが表示されるかを確認します。 メモ: ドキュメントが一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用してドキュメントを印刷します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。 ドキュメントは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3 インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。</p> <p>Windows の場合</p> <p>a [印刷設定]ダイアログを開きます。 b [印刷して保持]タブで、[[印刷して保持]を使用する]をクリックして、[重複ドキュメントを維持]をクリックします。 c PIN を入力して、変更を保存します。 d 印刷ジョブを送信します。</p> <p>Macintosh の場合</p> <p>a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。 b ジョブを個別に送信します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>a 一部の保留ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	テクニカルサポート カスタムサポート 。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	手順 2 に進みます。	正しいサイズとタイプの用紙をセットします。
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。次のメニューを選択します: [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます: カスタムサポート 。

印刷が遅い

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタが静音モードになっていないことを確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [デバイスの操作] > [静音モード]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから印刷解像度を指定します。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b 解像度を 600 dpi に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

アクション	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a オペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプ設定を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。 • 重い用紙は、印刷に時間がかかります。 • レター、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。</p> <p>操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [用紙の種類]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>メモ: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>保留ジョブを削除します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。 • プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細情報(⇒「プリンタの設置場所を選択する」、17 ページ)。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>次に問い合わせます： カスタマサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

手差しフィーダから印刷する際、印刷が歪むまたは傾く

メモ: 手差しフィーダに用紙がまっすぐにセットされていないと、印刷に傾きが生じます。

対応	はい	いいえ
<p>用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • プリンタの印刷準備ができている場合にのみ、用紙を手差しフィーダにセットします。紙詰まりを除去している最中やプリンタがビジー状態のときなど、意図しないタイミングで用紙をセットしないでください。 • 用紙を手差しフィーダへ静かにセットします。 • 用紙を手差しフィーダに押し込まないでください。 • プリンタの準備ができたなら、用紙の先端が手差しフィーダに対してまっすぐになるよう配置します。 <p>手差しフィーダから印刷する際、歪んだり傾いたりしますか？</p>	<p>次に問い合わせます： カスタマサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

用紙が標準排紙トレイから落下する

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 用紙ストッパーが引きあがっていることを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙が標準排紙トレイから落下しますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>標準排紙トレイから印刷済みのページを取り除きます。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • オフィス環境における通常の温度 (75°F または 50%) で、20 ポンド (75 g/m²) のレターサイズや A4 サイズに印刷する場合、標準排紙トレイで対応できる枚数は最大 150 枚です。 • 用紙が薄いまたは厚い、用紙サイズが異なる、あるいは印刷環境の温度が低いまたは高い場合、用紙の落下や紙詰まりを防ぐため、標準排紙トレイに重ねる用紙は数枚に留めてください。 <p>用紙が標準排紙トレイから落下しますか？</p>	<p>次に問い合わせます： カスタマサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

プリンタが応答していない

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。</p> <p>プリンタは応答していますか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか。</p>	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか。</p>	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<p>手順 4 プリンタがスリープモードまたはハイバーネートモードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたはハイバーネートモードになっていませんか。</p>	電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5 プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか。</p>	手順 6 に進みます。	ケーブルを正しいポートに差し込みます。
<p>手順 6 正しいプリントドライバをインストールします。</p> <p>プリンタは応答していますか。</p>	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
<p>手順 7 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは応答していますか。</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

USB ポートの有効化

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] > [USB ポートを有効化]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

ネットワーク接続の問題

EWS を開けない

アクション	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源はオンになっていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源をオンにします。
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> ホーム画面で IP アドレスを確認します。 IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた数字の 4 セットで表示されます。 プリンタの IP アドレスは正しいですか？	手順 3 に進みます。	アドレスフィールドにプリンタの正しい IP アドレスを入力します。
手順 3 サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。 <ul style="list-style-type: none"> Internet Explorer バージョン 11 以降 Microsoft Edge Safari バージョン 6 以降 Google Chrome™ バージョン 32 以降 Mozilla Firefox バージョン 24 以降 ブラウザはサポート対象ですか？	手順 4 に進みます。	サポート対象のブラウザをインストールします。
手順 4 ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。 ネットワーク接続は動作していますか？	手順 5 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
手順 5 プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに付属のマニュアルを参照してください。 ケーブルはしっかりと接続されていますか？	手順 6 に進みます。	ケーブルをしっかりと接続します。
手順 6 Web プロキシサーバーが無効か確認します。 Web プロキシサーバーは無効ですか？	手順 7 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
手順 7 EWS にアクセスします。 EWS を開きましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポートに お問い合わせください 。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できません

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1 アクティブアダプタが自動に設定されていることを確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [自動] タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 正しい Wi-Fi ネットワークが選択されていることを確認します。 メモ: 一部のルーターは初期設定の SSID を共有する場合があります。</p> <p>正しい Wi-Fi ネットワークに接続していますか？</p>	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 正しい Wi-Fi ネットワークに接続します。詳細情報(⇒「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」、39 ページ)。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4 ワイヤレスセキュリティモードを選択します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [ワイヤレスセキュリティモード] タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>正しいワイヤレスセキュリティモードが選択されていますか？</p>	手順 6 に進みます。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5 正しいワイヤレスセキュリティモードを選択します。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
<p>手順 6 ネットワークパスワードを正しく入力したことを確認します。 メモ: パスワード内のスペース、数字、大文字小文字の区別に注意してください。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

消耗品の問題

カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致

正しいトナーカートリッジを取り付けます。

プリンタメーカー以外の消耗品

プリンタに認識できない消耗品または部品が取り付けられています。

お使いのプリンタは、プリンタメーカーによる純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、プリンタメーカーの消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用をプリンタで続行するには、**X**と **OK** を押し、そのまま両方のボタンを 15 秒間押し続けます。

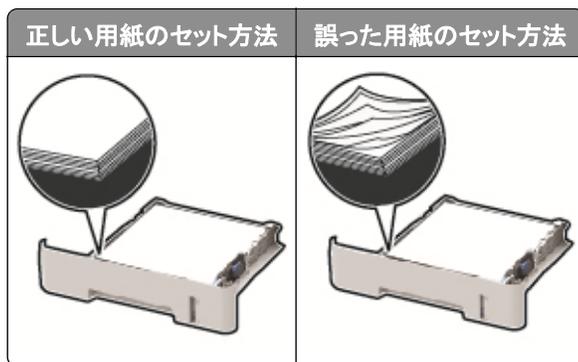
これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、プリンタメーカー純正の消耗品や部品を取り付けます。

紙づまりを取り除く

紙詰まりを防止する

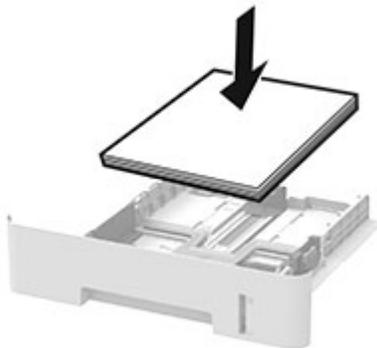
用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中は、トレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過剰な量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。

- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。図のように用紙をセットします。



- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認します。
- A4 サイズの用紙に両面印刷する場合は、両面印刷ユニットの用紙サイズ設定が A4 に設定されていることを確認します。詳細については、「[用紙サイズとタイプを設定する](#)」、33 ページを参照してください。
- レター、リーガル、オフィシオ、またはフォリオサイズの用紙に両面印刷する場合は、両面印刷ユニットの用紙サイズ設定が [レター] に設定されていることを確認します。詳細については、「[用紙サイズとタイプを設定する](#)」、33 ページを参照してください。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨される用紙や普通紙以外の用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。
- 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従って保管します。

標準排紙トレイから印刷済みのページを取り除きます。

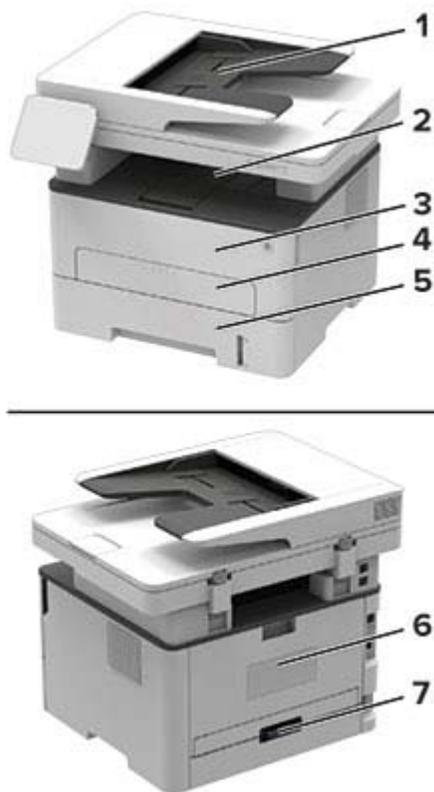
- 排紙トレイがいっぱいになったときに紙詰まりを起こさないよう、標準排紙トレイから用紙を取り除きます。
- 20 ポンド (75 g/m²) のレターサイズまたは A4 サイズの場合、対応できる枚数は最大 150 枚です。
- 用紙サイズが異なる場合は、規定枚数に達する前に標準排紙トレイから用紙を取り除きます。

場所を確認します

メモ:

- [印刷機] の [旧サポート] が [設定] の場合、[印刷機] が [印刷機] に設定されていることを確認します。

- [印刷機]の[旧サポートの回復]が[オープン]であるか、[自己管理]が設定されている場合は、印刷機は、データを再印刷します。



	「ショッピング・ショッピング・ショッピング・システム」がある
1	自動原稿送りリーダー(ADF)
2	標準的な標準的なレート・レート
3	テキストを正しく入力してください
4	手順(差出人)
5	イ
6	前面
7	相手の方への印刷

トレイ内の紙詰まり

- 1 トレイを取り外します。



- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



- 3 トレイを挿入します。

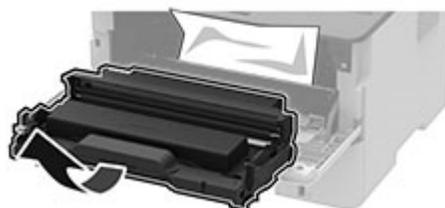
前面ドアの紙詰まり

- 1 前面ドアを開きます。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



- 2 イメージングユニットを取り外します。



警告—破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



4 イメージングユニットを挿入します。



5 ドアを閉じます。

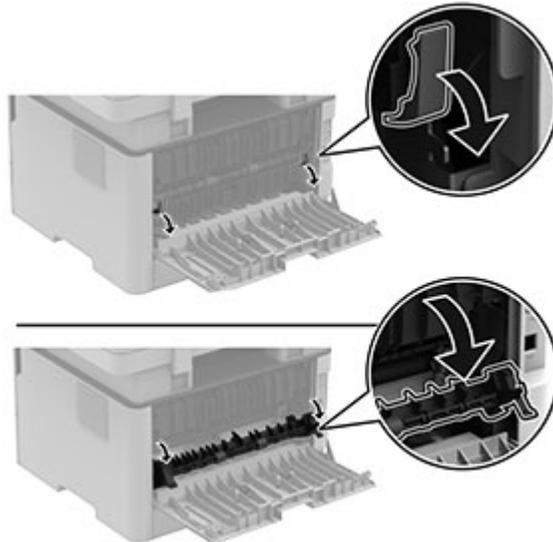
背面ドアの紙詰まり

1 背面ドアを開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。

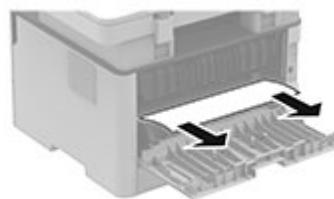


2 フューザーアクセスドアを開きます。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



4 フューザーアクセスドアを閉じます。

5 背面ドアを閉じます。

両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 両面印刷ユニットを引き出し、詰まっている用紙を取り除きます。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

- 2 両面ユニットを挿入します。

標準排紙トレイの紙詰まり

- 1 スキャナを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

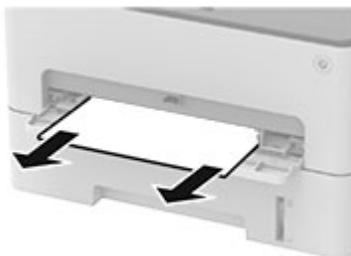


- 2 スキャナを下ろします。

手差しフィーダでの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

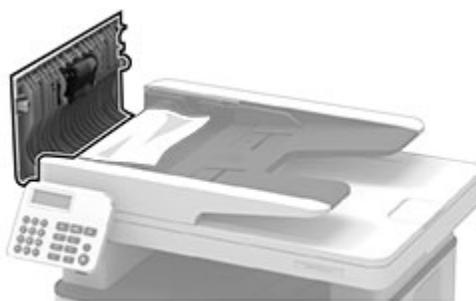


ADF(自動原稿フィーダ)内の紙詰まり

1 ADFトレイからすべての原稿を取り除いてください。

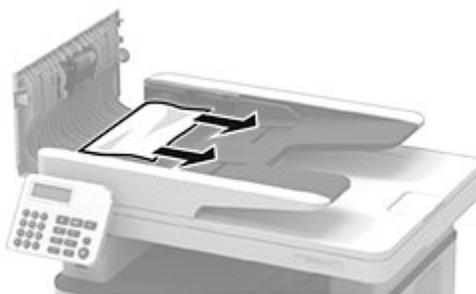
2 ADF カバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



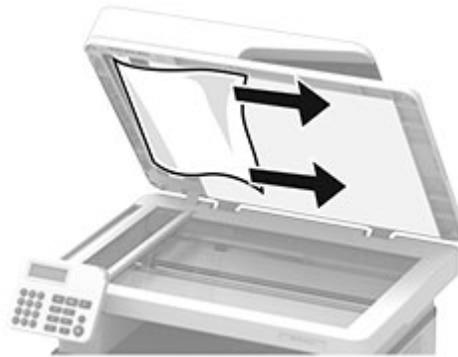
4 ADF カバーを閉じます。

5 スキャナカバーを開きます。



6 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



7 スキャナカバーを閉じます。

給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。</p> <p>メモ: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

アクション	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a 用紙タイプが[封筒]に設定されていることを確認します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

部単位印刷が動作しない

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b [オン「1,2,1,2,1,2」]を選択します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しく部単位になっていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[部単位]を選択します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しく部単位になっていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>a 印刷するページ数を減らします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ページは正しく部単位になっていますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートに お問い合わせください。</p>

紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを取り外します。</p> <p>b 用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 • 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。 • 推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。 <p>c トレイを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b 用紙サイズとタイプを正しく設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

アクション	はい	いいえ
<p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b [紙詰まりしたページの再印刷]メニューで[オン]または[自動]を選択します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に お問い合わせください 。

手差しフィーダから印刷する際、白紙または白のページが出力される

対応	はい	いいえ
<p>用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタの印刷準備ができている場合にのみ、用紙を手差しフィーダにセットします。紙詰まりを除去している最中やプリンタがビジー状態のときなど、意図しないタイミングで用紙をセットしないでください。 用紙を手差しフィーダへ静かにセットします。 用紙を手差しフィーダに押し込まないでください。 プリンタの準備ができたなら、用紙の先端が手差しフィーダに対してまっすぐに配置されていることを確認します。 <p>プリンタで白紙または白のページが印刷されますか？</p>	<p>次に問い合わせます： カスタマサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

E メールの問題

[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを無効にする

プリンタ機種に応じて、操作パネルから以下のどちらかを実行します。

-  > [設定] > [E メール] > [E メール設定] > [[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする] > [オン]の順にタッチします。
-  > [E メール] >  > [E メール設定] >  > [[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする] >  > [オン] > の順に移動します。

エラーの再発を防止するには、次の操作のいずれかを実行します。

- ファームウェアを更新します。詳細については、[「ファームウェアを更新する」、38 ページ](#)を参照してください。
- EメールのSMTP設定を行います。詳細については、[「EメールSMTP設定を構成する」、25 ページ](#)を参照してください。

E メールを送信できない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>プリンタの E メール SMTP 設定が正しいことを確認してください。詳細については、「EメールSMTP設定を構成する」、25 ページを参照してください。</p> <p>Eメールを送信できますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>正しいパスワードを使用していることを確認してください。Eメールサービスプロバイダに応じて、アカウントパスワード、アプリパスワード、または認証パスワードを使用します。詳細については、「EメールSMTP設定を構成する」、25 ページを参照してください。</p> <p>Eメールを送信できますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3 プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。</p> <p>E メールを送信できますか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

FAX の問題

発信者 ID が表示されない

メモ: これらの手順は、アナログ FAX をサポートしているプリンタにのみ適用されます。詳細については、「[プリンタを設定して FAX を送信する](#)」、[19 ページ](#) を参照してください。

対応	はい	いいえ
<p>発信者番号表示を有効化します。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] > [発信者 ID の有効化]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>発信者 ID が表示されますか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。</p> <p>FAX を送受信できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 以下の機器のケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話 • ハンドセット • 留守番電話 <p>FAX を送受信できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 発信音を確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FAX 番号に電話をかけて、正しく機能していることを確認します。 • オンフックダイヤル機能をご使用の場合は、ボリュームを上げて発信音が聞こえるかどうかを確認してください。 <p>発信音が聞こえますか？</p>	手順 5 に進みます。	手順 4 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 4 電話の差し込み口を確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> a 差し込み口に直接アナログ電話を接続します。 b 発信音を聞いてください。 c 発信音が聞こえない場合は、別の電話ケーブルをご利用ください。 d やはり発信音が聞こえない場合は、アナログ電話を別の差し込み口に差し込んでください。 e 発信音が聞こえたら、その差し込み口にプリンタを接続してください。 <p>FAX を送受信できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5 プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 統合サービスデジタル通信網 (ISDN) 電話サービスを使用している場合、ISDN ターミナルアダプタのアナログ電話ポートに接続します。詳細については、ISDN プロバイダにお問い合わせください。 • DSL を使用している場合、アナログでの使用をサポートしている DSL フィルタまたはルーターに接続します。詳細については、DSL プロバイダにお問い合わせください。 • 構内交換機 (PBX) 電話サービスをご使用の場合は、PBX のアナログ接続部に接続しているか確認してください。アナログ接続部がない場合は、FAX 機用アナログ電話回線の設置をご検討ください。 <p>FAX を送受信できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
<p>手順 6 一時的に他の機器の接続を切断して、他の電話サービスを無効にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> a プリンタと電話回線間の他の機器 (留守番電話、コンピュータ、モデムまたは電話回線スプリッタなど) を切断します。 b 割込通話およびボイスメールを無効にします。詳細については、電話会社にお問い合わせください。 <p>FAX を送受信できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
<p>手順 7 原稿を一度に 1 ページスキャンしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> a FAX 番号にダイヤルしてください。 b 原稿をスキャンします。 <p>FAX を送受信できますか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

アナログ FAX を使用して FAX を受信できるが送信できない

対応	はい	いいえ
手順 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台に正しくセットします。 FAX を送信できますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 ショートカット番号を正しく設定します。 • ショートカット番号がダイヤルしたい電話番号に設定されていることを確認してください。 • 電話番号を手動でダイヤルします。 FAX を送信できますか？	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

アナログ FAX を使用して FAX を送信できるが受信できない

対応	はい	いいえ
手順 1 給紙源が空でないことを確認します。 FAX を受信できますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 着信音回数待機の設定をチェックします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [呼び出し回数] タッチ画面のないプリンタ機種では、 OK を押して設定内を移動します。 FAX を受信できますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 プリンタで空白のページが印刷される場合(⇒ 「空白または白のページ」、126 ページ)。 FAX を受信できますか？	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

FAX の印刷品質が悪い

アクション	はい	いいえ
<p>手順 1 印刷品質に問題がないことを確認します。</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b あらゆる印刷品質の問題を修正します。詳細情報(⇒「印刷品質が悪い」、126 ページ)。</p> <p>FAX の印刷品質に問題はありませんか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 FAX の受信速度を下げてください。</p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] > [送信最大ビット速度]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>b 遅い送信速度を選択します。</p> <p>FAX の印刷品質に問題はありませんか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

FAX 送付状ページに情報がない

対応	いいえ	はい
<p>a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b FAX を送信または取得します。</p> <p>FAX 送付状ページに情報がありませんか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

コンピュータから FAX 送付状ページを送信できない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタドライバが更新されていることを確認します。詳細については、「プリンタソフトウェアをインストールする」、37 ページ を参照してください。</p> <p>b FAX を送信します。</p> <p>FAX 送付状ページを送信できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a FAX するドキュメントで、[印刷]ダイアログを開きます。</p> <p>b プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または [設定]をクリックします。</p> <p>c [FAX]をクリックし、[FAX を送信する前に設定を常に表示]をオフにします。</p> <p>d FAX を送信します。</p> <p>FAX 送付状ページを送信できますか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

スキヤンの問題

スキヤンしてコンピュータに保存できない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>コピージョブを実行します。</p> <p>コピージョブが正常に完了しましたか？</p>	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p>b 原稿をスキヤンします。</p> <p>ドキュメントをスキヤンしてコンピュータに保存できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>プリンタの接続を確認します。</p> <p>a ネットワーク設定ページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネット設定ページ]。</p> <p>b ネットワークの状態をチェックします。</p> <p>プリンタはネットワークに接続されていますか？</p>	手順 5 に進みます。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>a プリンタをネットワークに接続します。</p> <p>b 原稿をスキヤンします。</p> <p>ドキュメントをスキヤンしてコンピュータに保存できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a プリンタとコンピュータが同じネットワークに接続していることを確認します。</p> <p>b 原稿をスキヤンします。</p> <p>ドキュメントをスキヤンしてコンピュータに保存できますか？</p>	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

スキャンしてネットワークフォルダに保存できない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a ネットワークフォルダのショートカットを作成します。</p> <p>b ショートカットを使用して原稿をスキャンします。詳細については、「スキャンしてネットワークフォルダに送信する」、62 ページを参照してください。</p> <p>原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>ネットワークフォルダのパスと形式が正しいことを確認します。たとえば、<code>//server_hostname/foldername/path</code> の場合、<code>server_hostname</code> は、完全修飾ドメイン (FQDN) または IP アドレスです。</p> <p>ネットワークフォルダのパスと形式は正しいですか？</p>	手順 3 に進みます。	手順 4 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>ネットワークフォルダへの書き込みアクセス権限があることを確認します。</p> <p>原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>ネットワークフォルダのショートカットを更新します。</p> <p>a Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。 • プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。 <p>b [ショートカット] をクリックして、ショートカットを選択します。</p> <p>メモ: 複数のショートカットタイプがある場合は、[ネットワークフォルダ] を選択します。</p> <p>c [共有パス] フィールドに、ネットワークフォルダのパスを入力します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 共有パスが <code>\\server_hostname\foldername\path</code> の場合は、<code>//server_hostname/foldername/path</code> と入力します。 • 共有パスを入力するときは、必ずフォワードスラッシュを使用してください。 <p>d [認証] メニューから、認証方法を選択します。</p> <p>メモ: 認証が [割り当て済みのユーザー名とパスワードを使用] に設定されている場合は、[ユーザー名] フィールドと [パスワード] フィールドに資格情報を入力します。</p> <p>e [保存] をクリックします。</p> <p>原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 5 プリンタとネットワークフォルダが同じネットワークに接続していることを確認します。 原稿をスキャンしてネットワークフォルダに保存できますか？	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

文書や写真の一部しかコピーされない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 b 文書または写真をコピーします。 文書または写真は正しくコピーされていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙と合っているか確認してください。 b 文書または写真をコピーします。 文書または写真は正しくコピーされていますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

スキャンジョブが失敗しました

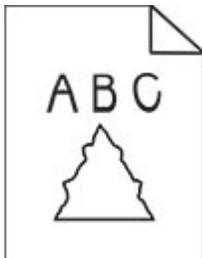
対応	はい	いいえ
手順 1 ケーブル接続をチェック確認します。 a イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっかりと接続されていることを確認してください。 b スキャンジョブを再送信します。 スキャンジョブが正常に完了しましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 スキャンするファイルを確認します。 a ファイル名が保存先フォルダで既に使用されていないことを確認します。 b スキャンする文書または写真が他のアプリケーションで開かれていないことを確認します。 c スキャンジョブを再送信します。 スキャンジョブが正常に完了しましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 3 a 保存先の設定で[タイムスタンプを追加]または[既存ファイルを上書き]チェックボックスが選択されていることを確認します。 b スキャンジョブを再送信します。 スキャンジョブが正常に完了しましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください 。

コピー品質が悪い

対応	はい	いいえ
手順 1 a 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。お使いのプリンタで、ADF 内部に 2 枚目の ADF 原稿台ガラスがある場合は、そのガラスも清掃してください。 詳細については、 「スキャナの清掃」、121 ページ を参照してください。 b 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 c 文書または写真をコピーします。 コピーの品質に問題はありませんか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a 文書または写真の質を確認します。 b スキャン品質の設定を調整します。 c 文書または写真をコピーします。 コピーの品質に問題はありませんか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

ADF からスキャンするとき画像または文字がぎざぎざになる



対応	はい	いいえ
<p>a 50 枚のきれいな普通紙を ADF にセットします。 メモ: 普通紙を使用すると、ADF 給紙ローラーの汚れやその他のコーティングを除去できます。</p> <p>b 操作パネルで  を押します。</p> <p>c ADF に原稿をセットします。</p> <p>d 原稿をスキャンします。</p> <p>ぎざぎざの画像や文字が出力に表示されますか？</p>	<p>次に問い合わせます： カスタマサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

スキャナが閉じない

アクション	はい	いいえ
<p>スキャナカバーが閉じない原因となっている障害物を取り除きます。</p> <p>スキャナカバーは正常に閉じましたか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

対応	はい	いいえ
<p>スキャンを妨害しているすべてのアプリケーションを閉じます。</p> <p>スキャンに時間がかかる、またはコンピュータが停止してしまいますか？</p>	<p>カスタマサポート に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

スキャナが反応しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 電源コードがプリンタと電源コンセントに接続されていることを確認します。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>b 原稿をスキャンまたはコピーします。</p> <p>スキャナは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。</p> <p>c 原稿をスキャンまたはコピーします。</p> <p>スキャナは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 3 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b 原稿をスキャンまたはコピーします。 スキャナは応答していますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

スキャンしたドキュメントに背景が印刷される



対応	はい	いいえ
手順 1 a 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。お使いのプリンタで、ADF 内部に 2 枚目の ADF 原稿台ガラスがある場合は、そのガラスも清掃してください。 詳細については、 「スキャナの清掃」、121 ページ を参照してください。 b 文書または写真の表を下にし、原稿台ガラスの左上隅に合わせてセットします。 c 文書または写真をコピーします。 背景の印刷が消えましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a 文書または写真の質を確認します。 b 背景削除のレベルを調整します。プリンタ操作パネルから、次のいずれかのメニューを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • [設定] > [コピー] > [コピー初期設定] > [イメージ詳細設定] > [背景削除] • [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [イメージ詳細設定] > [背景削除] • [設定] > [E メール] > [E メール標準設定] > [イメージ詳細設定] > [背景削除] タッチ画面のないプリンタ機種では、 OK を押して設定内を移動します。 c 文書または写真をコピーします。 メモ: 初めての印刷を低温環境で行うと、印刷品質に影響を与える可能性があります。 背景の印刷が消えましたか。	問題は解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

スキャンしたドキュメントで背景がグレーになる



対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。お使いのプリンタで、ADF 内部に 2 枚目の ADF 原稿台ガラスがある場合は、そのガラスも清掃してください。</p> <p>詳細については、「スキャナの清掃」、121 ページを参照してください。</p> <p>b 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。</p> <p>c 文書または写真をコピーします。</p> <p>背景がグレーでなくなりましたか。</p>	問題が解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a 文書または写真の質を確認します。</p> <p>b 背景削除のレベルを調整します。プリンタ操作パネルから、次のいずれかのメニューを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [設定] > [コピー] > [コピー初期設定] > [イメージ詳細設定] > [背景削除] • [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [イメージ詳細設定] > [背景削除] • [設定] > [E メール] > [E メール標準設定] > [イメージ詳細設定] > [背景削除] <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、OK を押して設定内を移動します。</p> <p>c 文書または写真をコピーします。</p> <p>メモ: 初めての印刷を低温環境で行うと、印刷品質に影響を与える可能性があります。</p> <p>背景がグレーでなくなりましたか。</p>	問題が解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>a プリンタの電源を切ります。</p> <p>b プリンタからイーサネットおよび USB ケーブルを外します。10 秒間待ちます。</p> <p>c ケーブルを接続します。</p> <p>d プリンタの電源を入れます。</p> <p>e 文書または写真をコピーします。</p> <p>背景がグレーでなくなりましたか。</p>	問題が解決しました。	次に問い合わせます： カスタマサポート 。

スキャナ登録を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [スキャナ設定] > [スキャナ手動登録] > [印刷簡易テスト]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 原稿台に印刷簡易テストページをセットし、[フラットベッド登録]をタッチします。
- 3 [コピー簡易テスト]を選択します。
- 4 コピー簡易テストページを原稿と比較します。

メモ: テストページの余白が原稿と異なる場合は、[左余白]と[上部余白]を調整します。

- 5 コピー簡易テストページの余白が原稿と一致するまで、[手順 3](#) および[手順 4](#) を繰り返します。

ADF 登録を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [スキャナ設定] > [スキャナ手動登録] > [印刷簡易テスト]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 ADFトレイに印刷簡易テストページを配置し、[正面 ADF 登録]を選択します。

メモ: [正面 ADF 登録]を調整するには、テストページを表を上にして短辺方向から ADF にセットします。

- 3 [コピー簡易テスト]を選択します。
- 4 コピー簡易テストページを原稿と比較します。

メモ: テストページの余白が原稿と異なる場合は、[横方向の調整]と[上部余白]を調整します。

- 5 コピー簡易テストページの余白が原稿と一致するまで、[手順 3](#) および[手順 4](#) を繰り返します。

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

プリンタを購入した販売店にお問い合わせください。

通知

製品情報

製品名:

多機能プリンタ
ApeosPort 3410SD

機種番号:

ApeosPort 3410SD、3400

モデル:

4F1

改訂通知

2025 年 7 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。本ドキュメントは「現状有姿」で提供されます。明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証は、否認されます。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本書は、発行者の書面による同意なしに全体または一部を編集、修正、またはコピーできません。

商標

FUJIFILM および FUJIFILM のロゴは、FUJIFILM Corporation の登録商標または商標です。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe の登録商標または商標です。

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

「PostScript」および「PS」の使用に関する注意事項

このガイドで「PostScript」および「PS」という言及がある場合、それらはすべて PostScript エミュレーションを意味しています。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1メートルの平均音圧 (dBA)	
印刷中	片面: 52 両面: 50
スキャン中	52
コピー中	55
レディ状態	14

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

温度に関する情報

動作温度と相対湿度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F) および 15 ~ 80% RH 15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F) 結露のない環境
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 ¹	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F)
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送	-40 ~ 40°C (-40 ~ 104°F)

¹ 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C (72°F)、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。

² 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1:2014、EN 60825-1:2014+A11:2021、EN 50689:2021 の要件に準拠するクラス Iレーザー製品として認可されています。

クラス Iレーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス Iレベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

クラス: IIIb(3b) AlGaAs

公称出力電力(ミリワット): 15

波長(ナノメートル): 775 ~ 800

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面: 460 両面: 325
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	460
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	規定せず
準備完了	印刷ジョブを待機中	5.5
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1.2
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	規定せず
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.1

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	15
-----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を 1 ~ 120 分の間に変更できます。印刷速度が 1 分あたり 30 ページ以下の場合、タイムアウトは 60 分まで設定できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定する

と電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止タイムアウト値	3日
------------------------------------	----

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1時間～1か月の範囲で設定できます。

EPEAT に登録されているイメージング機器製品に関する注意事項:

- 休止モードまたはオフモードの場合、待機電力レベルになります。
- 本製品は、自動的に待機電力レベル(1 W 以下)に下がります自動スタンバイ機能(休止またはオフ)は、製品出荷時に有効になっています。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

通信端末機器の規制に関する通知

このセクションでは、アナログファクシミリカードを含む製品の規制に関する情報を提供しています。

規制タイプ/モデル番号:

LEX-M15-001

ワイヤレス製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は、弊社の Web サイトを参照してください。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントが搭載されています。

規制タイプ/モデル番号 LEX-M08-001; FCC ID: IYLLEXM08001; カナダ産業省 (IC) 規則: 2376A-LEXM08001
お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを参照してください。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

Singapore IMDA statement

This product is approved for use in Singapore.



日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

索引

数値

1 枚の用紙に複数ページをコピーする 53

アルファベット

ADF からスキャンする

ぎざぎざの画像 176

ぎざぎざの文字 176

ADF 登録

調整する 180

ADF 登録を調整する 180

ADF(自動原稿フィーダ)内の紙詰まり 164

AirPrint

使用 45

E メール

送信 55

E メール

原稿台を使用する 55

自動原稿フィーダ(ADF)を使用する 55

E メールアラート

セットアップ 115

E メールアラートをセットアップする 115

E メール機能

セットアップ 25

E メールサーバー

設定 25

E メールサーバー設定を構成する 25

E メールサービスプロバイダ 25

E メールに関するトラブルシューティング

E メールを送信できない 168

E メールを送信する 55

E メールを送信できない 168

EWS を開けない 155

EXT ポート 18

FAX 宛先

ショートカットを作成する 58

FAX 宛先のショートカットを作成する 58

FAX 解像度

変更する 58

FAX 解像度を変更する 58

FAX 機能をセットアップする 19

FAX スピーカーの設定

設定 25

FAX スピーカーを設定する 25

FAX 設定

国または地域固有 22

標準電話回線接続 20

FAX 送付状ページに情報が無い 172

FAX ドライバ

取り付ける 38

FAX ドライバをインストールする 38

FAX の印刷品質が悪い 172

FAX の設定

国または地域固有 22

標準電話回線接続 20

FAX のトラブルシューティング

FAX 送付状ページに情報が無い 172

FAX の印刷品質が悪い 172

アナログ FAX を使用して FAX を受信できない 171

アナログ FAX を使用して FAX を送信できない 171

アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない 169

コンピュータから FAX 送付状ページを送信できない 172

発信者 ID が表示されない 169

FAX の濃度

調整する 59

FAX の濃度を調整する 59

FAX ログ

印刷 59

FAX を送信する 57

FAX を転送する 60

FAX を保留する 60

FAX

原稿台を使用する 57

自動原稿フィーダ(ADF)を使用する 57

日付および時刻の設定 25

FAX

セットアップ 19

送信 57

転送 60

保留 60

FCC 通知 185

FTP サーバー

スキャン 62

LINE ポート 18

Mopria プリントサービス 45

RJ-11 アダプタ 22

SMTP サーバーが設定されていませんエラー

無効にする 168

SMTP サーバーが設定されていませんエラーを無効にする 168

SMTP の設定

設定 25

USB プリンタポート 18

USB ポート

有効にする 154

USB ポートを有効にする 154

Wi-Fi ネットワーク

無効化 43

Wi-Fi ネットワークを無効にする 43

wifi ダイレクトを設定する 41

wifi ダイレクトを有効化 42

Wi-Fi Protected Setup

ワイヤレスネットワーク 40

Wi-Fi ダイレクト

設定 41

モバイルデバイスから印刷する 46

有効化 42

あ行

明るさを調整する

プリンタディスプレイ 123

アダプタプラグ 22

アナログ FAX を使用して FAX を受信できない 171

アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない 169

アナログ FAX

FAX を受信できない 171

安全に関する情報 6, 7, 8

イメージが切り取られる 140

イメージングユニット

交換する 118

注文する 116

印刷

FAX ログ 59

Mopria プリントサービスを使用する 45
Wi-Fi ダイレクトを使用する 46
印刷ジョブを確認 48
印刷ジョブを繰り返す 48
印刷ジョブを戻す 48
コンピュータから 45
コンフィデンシャル印刷ジョブ 48
フォントサンプルリスト 49
フラッシュドライブから 46
保留ジョブ 48
メニュー設定ページ 43
モバイルデバイスから 45, 46
印刷が薄い 134
印刷が遅い 151
印刷が濃い 127
印刷が抜ける 146
印刷が歪む 138
印刷時に封筒の封が閉じられる 165
印刷ジョブ
 コンピュータからキャンセルする 49
 プリンタ操作パネルからキャンセルする 49
印刷ジョブ
 保存 47
印刷ジョブが印刷されない 148
印刷ジョブを確認 47
印刷ジョブをキャンセルする
 コンピュータから 49
 プリンタ操作パネルから 49
印刷ジョブを繰り返す 47
印刷で異常を繰り返す 147
印刷の縦方向のすじ 145
印刷後の背景がグレーになる 132
印刷のトラブルシューティング
 印刷が遅い 151
 印刷時に封筒の封が閉じられる 165
 印刷ジョブが印刷されない 148
 紙詰まりが頻繁に発生する 167
 紙づまりが発生したページが再印刷されない 167
 コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 149
 ジョブが正しくないトレイから印刷される 150
 ジョブが正しくない用紙で印刷される 150

手差しフィーダから印刷するとき
 に印刷が傾く 152
手差しフィーダから印刷するとき
 に印刷が歪む 152
封筒に印刷するときしわがよる 131
部単位印刷が動作しない 166
用紙が標準排紙トレイから落下する 153
余白が正しくない 133
印刷のドット 136
印刷品質テストページ 114
印刷品質のトラブルシューティング
 印刷が薄い 134
 印刷が濃い 127
 印刷が歪む 138
 印刷後の背景がグレーになる 132
 印刷品質の問題 125
 空白または白のページ 126
 繰り返し発生する異常 147
 細かい線が正しく印刷されない 129
 縦方向の薄い帯 143
 縦方向の黒い帯 144
 縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 146
 縦方向の黒い線またはすじ 145
 縦方向の白い線 144
 手差しフィーダから印刷する際、白紙または白のページが出力される 168
トナーが簡単にはがれ落ちる 141
歪んだ印刷 138
ページが真っ黒になる 139
まだらな印刷やドット 136
文字または画像が切り取られる 140
用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 130
用紙のカール 137
横方向の薄い帯 142
印刷品質の問題 125
印刷物に縦の濃い線が出力される 145
イーサネットポート 18
エコモード
 設定 122

か行

カスタマサポート
 問い合わせ 180
カスタマサポートに問い合わせる 180
紙詰まり
 手差しフィーダ内 164
 場所 158
 防止 157
 防止する 157
紙詰まり、取り除く
 自動原稿フィーダ(ADF)内 164
 背面アクセスドア内 161
 標準排紙トレイ内 163
紙詰まりの場所を特定する 158
紙詰まりを取り除く
 前面ドア内 160
 手差しフィーダ内 164
 トレイ内 160
 両面印刷ユニット内 162
紙詰まりを防止する 157
紙づまり、取り除く
 自動原稿フィーダ(ADF)内 164
 背面アクセスドア内 161
紙づまりが発生したページが再印刷されない 167
紙づまりが発生しているエリアを特定する 158
紙づまりを取り除く
 標準排紙トレイ内 163
環境設定 122
カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 156
カード
 コピー 53
画像が切り取られる 140
揮発性
 記述 44
 揮発性に関する記述 44
 揮発性メモリ 44
 消去する 44
休止モード
 設定 122
ぎざぎざの画像
 ADF からスキャンする 176
ぎざぎざの文字
 ADF からスキャンする 176
空白ページ 126
ケーブルを接続する 18

原稿台

使用 51, 55, 57, 61
原稿台を使用する 51, 55, 57, 61
言語、変更

ディスプレイのキーボード 11

個人 ID 番号方式 40

コピー

ADF を使用する 51
カード 53
原稿台を使用する 51
ショートカットを作成する 53
自動原稿フィーダ(ADF)を使用する 51

用紙の両面 52

レターヘッド紙 52

コピーの拡大 52

コピーの縮小 52

コピーのトラブルシューティング

コピー品質が悪い 176

スキヤナが反応しない 177

スキャンしたドキュメントで背景が
グレーになる 179

背景印刷 178

文書や写真の一部分しかコピー
されない 175

細かい線が正しく印刷されな
い 129

コンピュータ

スキャン 61

プリンタに接続する 42

コンピュータから FAX 送付状ペー
ジを送信できない 172

コンピュータから印刷する 45

コンピュータにプリンタを追加す
る 37

コンピュータをプリンタに接続す
る 42

コンフィデンシャル印刷ジョブ

設定 47

コンフィデンシャルドキュメントが印
刷されない 149

さ行

サポートされているファイルタイ
プ 47

サポートされているフラッシュドライ
ブ 47

サポートされている用紙サイズ 14

サポートされている用紙タイプ 16

サポートされている用紙の重さ 16

写真

コピー 52

写真をコピーする 52

出荷時初期設定

元に戻す 44

消耗品

節約 123

消耗品使用量カウンタ

リセットする 120

消耗品使用量カウンタをリセットす
る 120

消耗品通知

設定 115

消耗品通知を設定する 115

消耗品の状態

確認 115

消耗品を交換する

イメージングユニット 118

トナーカートリッジ 116

消耗品を節約する 123

消耗品を注文する

イメージングユニット 116

トナーカートリッジ 116

初期状態のデフォルトを復元す
る 44

ショートカットコピーを作成する 53

ショートカットを作成する

FAX 宛先 58

コピー 53

白い線 144

白のページ 126

自動原稿フィーダ(ADF)

使用 51, 55, 57, 61

自動原稿フィーダ(ADF)を使用す
る 51, 55, 57, 61

純正の部品と消耗品 116

状態について理解する

インジケータランプ 11

電源ボタンのランプ 11

ジョブが正しくないトレイから印刷さ
れる 150

ジョブが正しくない用紙で印刷され
る 150

スキヤナ

清掃する 121

スキヤナが閉じない 177

スキヤナ登録

調整 180

スキヤナ登録を調整する 180

スキヤナを清掃する 114

スキヤナを清掃する 121

スキャン

Eメールへ 55

FTP サーバーへ 62

原稿台を使用する 61

コンピュータへ 61

自動原稿フィーダ(ADF)を使用
する 61

ネットワークフォルダへ 62

スキャンしてネットワークフォルダに
保存できない 174

スキャンのトラブルシューティング
ADF からスキャンするときに画像
がぎざぎざになる 176

ADF からスキャンするときに文字
がぎざぎざになる 176

コピー品質が悪い 176

スキヤナが応答しない 177

スキャンしたドキュメントで背景が
グレーになる 179

スキャンしてコンピュータに保存で
きない 173

スキャンしてネットワークフォルダ
に保存できない 174

スキャンジョブが失敗した 175

スキャンに時間がかかりすぎ
る 177

スキャンによってコンピュータがフ
リーズする 177

背景印刷 178

文書や写真の一部分しかコピー
されない 175

スリープモード

設定 122

設定ファイルをインポートする
内蔵 Web サーバーを使用す
る 39

設定ファイルをエクスポートする
内蔵 Web サーバーを使用す
る 39

前面ドアの紙詰まり 160

騒音レベル 182

操作パネルを使用する

2ライン液晶パネル 10

タッチ画面ディスプレイ搭載パネ
ル 11

挿入紙

挿入 49

挿入紙を挿入する 49

た行

縦方向の薄い帯 143

縦方向の黒い帯 144

縦方向の黒いすじ 146

縦方向の白い線 144

- 着信識別サービス、FAX
 - 有効化 24
 - 着信識別サービスに接続する 24
 - 通知 182, 183, 184, 185
 - 詰まり、取り除く
 - トレイ内 160
 - テキストが切り取られる 140
 - 手差しフィーダ
 - 用紙をセット 36
 - 手差しフィーダから印刷する際、白のページが出力される 168
 - 手差しフィーダから印刷する際、白紙ページが出力される 168
 - 手差しフィーダから印刷するときに印刷が傾く 152
 - 手差しフィーダから印刷するときに印刷が歪む 152
 - 手差しフィーダに用紙をセットする 36
 - ディスプレイの明るさ
 - 調整する 123
 - ディスプレイのキーボード
 - 言語を変更する 11
 - 電源コードソケット 18
 - 電力節約モード
 - 設定 122
 - トナーカートリッジ
 - 交換する 116
 - 注文する 116
 - トナーが簡単にはがれ落ちる 141
 - トナーの濃さ
 - 調整する 50
 - トナーの濃さを調整する 50
 - トラブルシューティング
 - EWS を開けない 155
 - SMTP サーバーが設定されていませんエラー 168
 - 印刷品質の問題 125
 - プリンタが応答していない 154
 - プリンタを Wi-Fi に接続できない 156
 - トラブルシューティング、E メール
 - E メールを送信できない 168
 - トラブルシューティング、FAX
 - FAX 送付状ページに情報が無い 172
 - アナログ FAX を使用して FAX を送信できない 171
 - アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない 169
 - コンピュータから FAX 送付状ページを送信できない 172
 - 発信者 ID が表示されない 169
 - トラブルシューティング、印刷
 - 印刷が遅い 151
 - 印刷時に封筒の封が閉じられる 165
 - 印刷ジョブが印刷されない 148
 - 紙詰まりが頻繁に発生する 167
 - 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 167
 - コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 149
 - ジョブが正しくないトレイから印刷される 150
 - ジョブが正しくない用紙で印刷される 150
 - 手差しフィーダから印刷するときに印刷が傾く 152
 - 手差しフィーダから印刷するときに印刷が歪む 152
 - 封筒に印刷するときしわがよる 131
 - 部単位印刷が動作しない 166
 - 用紙が標準排紙トレイから落下する 153
 - 余白が正しくない 133
 - トラブルシューティング、印刷品質
 - 印刷が薄い 134
 - 印刷が濃い 127
 - 印刷が歪む 138
 - 印刷後の背景がグレーになる 132
 - 空白または白のページ 126
 - 繰り返し発生する異常 147
 - 細かい線が正しく印刷されない 129
 - 縦方向の薄い帯 143
 - 縦方向の黒い帯 144
 - 縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 146
 - 縦方向の黒い線またはすじ 145
 - 縦方向の白い線 144
 - 手差しフィーダから印刷する際、白紙または白のページが出力される 168
 - トナーが簡単にはがれ落ちる 141
 - 歪んだ印刷 138
 - ページが真っ黒になる 139
 - まだらな印刷やドット 136
 - 文字または画像が切り取られる 140
 - 用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 130
 - 用紙のカール 137
 - 横方向の薄い帯 142
 - トラブルシューティング、コピー
 - コピー品質が悪い 176
 - スキャナが閉じない 177
 - スキャナが反応しない 177
 - スキャンしたドキュメントで背景がグレーになる 179
 - 背景印刷 178
 - 文書や写真の一部分しかコピーされない 175
 - トラブルシューティング、スキャン
 - ADF からスキャンするときに画像がぎざぎざになる 176
 - ADF からスキャンするときに文字がぎざぎざになる 176
 - コピー品質が悪い 176
 - スキャナが閉じない 177
 - スキャナが反応しない 177
 - スキャンしたドキュメントで背景がグレーになる 179
 - スキャンしてコンピュータに保存できない 173
 - スキャンしてネットワークフォルダに保存できない 174
 - スキャンジョブが失敗した 175
 - 背景印刷 178
 - 文書や写真の一部分しかコピーされない 175
 - トレイ
 - 用紙をセット 35
 - トレイ内の紙詰まり 160
- ## な行
- 夏時間
 - 設定 25
 - 夏時間を設定する 25
 - 二酸化炭素排出量に関する通知 182, 185
 - 日時
 - FAX 設定 25
 - ネットワークフォルダ
 - スキャン 62
- ## は行
- 背面アクセスドア内の紙詰まり 161
 - 歪んだ印刷 138
 - 標準排紙トレイ内の紙詰まり 163

- ファームウェア、更新 38
 - ファームウェアを更新する 38
 - 封筒
 - 用紙をセット 36
 - 封筒に印刷するときしわがよる 131
 - 封筒にしわがよる 131
 - フォントサンプルリスト印刷 49
 - 不揮発性メモリ 44
 - 消去 44
 - 複数のページをコピーする 53
 - フラッシュドライブ印刷 46
 - フラッシュドライブから印刷する 46
 - 部単位印刷が動作しない 166
 - 部単位でコピーするコピー 53
 - 部品と消耗品の状況を確認する 115
 - 部品の状態確認 115
 - 文書をコピーする 51
 - プッシュボタン方式 40
 - プリンタ
 - 最小スペース 17
 - 設置場所を選択する 17
 - 搬送 124
 - プリンタが応答していない 154
 - プリンタ周辺の温度 182
 - プリンタ周辺の湿度 182
 - プリンタ設定
 - 工場出荷時設定に戻す 44
 - プリンタ接続確認 43
 - プリンタソフトウェア
 - 取り付ける 37
 - プリンタソフトウェアをインストールする 37
 - プリンタの構成設定 9
 - プリンタの状況 11
 - プリンタの設置場所を選択する 17
 - プリンタの接続を確認する 43
 - プリンタの部品
 - 清掃 120
 - プリンタのレポート表示 116
 - プリンタポート 18
 - プリンタメッセージ
 - カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 156
 - プリンタメーカー以外の消耗品 157
 - プリンタメニュー 64
 - プリンタメモリ
 - 消去する 44
 - プリンタメモリを消去する 44
 - プリンタメーカー以外の消耗品 157
 - プリンタを Wi-Fi に接続できない 156
 - プリンタを移動する 17, 123
 - プリンタを清掃する 120
 - プリンタを接続する
 - ワイヤレスネットワークに 39
 - プリンタを着信音に割り当てる 24
 - プリンタを搬送する 124
 - プリントドライバ
 - 設置 37
 - プリントドライバをインストールする 37
 - プレプリント用紙
 - 選択 13
 - ページが真っ黒になる 139
 - 保留ジョブ 47
 - 保留ドキュメントが印刷されない 149
 - ホーム画面
 - カスタマイズ 11
 - ホーム画面のアイコン表示 11
 - ホーム画面のアイコン表示 11
- ## ま行
- まだらな印刷 136
 - 迷惑 FAX をブロックする 59
 - 迷惑 FAX
 - ブロック 59
 - メニュー
 - 802.1x 106
 - E メール初期設定 90
 - E メール設定 89
 - EP - BB 114
 - FAX 設定 83
 - FAX モード 82
 - FAX 113
 - FTP 初期設定 92
 - HTTP/FTP の設定 107
 - IPSec 105
 - LPD 設定 106
 - PCL 77
 - PostScript 77
 - SNMP 104
 - TCP/IP 102
 - USB デバイスのスケジュール 110
 - USB 108
 - Wi-Fi ダイレクト 100
 - 一時データファイルの消去 112
 - 印刷 113
 - 印刷品質 76
 - イーサネット 101
 - エコモード 66
 - 遠隔操作パネル 67
 - カスタムスキャンサイズ 80
 - 外部ネットワークへのアクセスを制限する 108
 - 画像 78
 - 基本設定 65
 - 工場出荷時設定に戻す 70
 - このプリンタについて 74
 - コピー初期設定 81
 - コンフィデンシャル印刷設定 111
 - 証明書管理 110
 - ショートカット 113
 - 設定メニュー 70
 - セットアップ 76
 - その他 112
 - 通知 67
 - デバイス 112
 - 電源管理 69
 - トラブルシューティング 114
 - トレイ構成設定 79
 - ネットワーク 113
 - ネットワークの概要 97
 - パブリック 108
 - フラッシュドライブ印刷 96
 - フラッシュドライブスキャン 94
 - ホーム画面アイコンの表示 74
 - 未使用時の消去 73
 - メニュー設定ページ 112
 - メーター確認 114
 - ユニバーサル設定 80
 - 用紙の種類 81
 - レイアウト 75
 - ログイン制限 110
 - ローカルアカウント 109
 - ワイヤレス 98
 - メニュー設定ページ印刷 43
 - メモリ
 - プリンタに取り付けられたタイプ 44
 - 文字が切り取られる 140

モバイルデバイス
印刷 45, 46
プリンタに接続する 42
モバイルデバイスを接続する
プリンタに 42

や行

ユニバーサル用紙
設定 34
ユニバーサル用紙を設定する 34
用紙
使用できない 13
選択 12
プレプリント用紙 13
レターヘッド 13
用紙ガイドライン 12
用紙が標準排紙トレイから落下する 153
用紙サイズ
サポート 14
設定 33
用紙サイズを設定する 33
用紙タイプ
サポート 16
設定 33
用紙タイプを設定する 33
用紙特性 12
用紙にしわがよる 130
用紙の折れ曲がり 130
用紙のカール 137
用紙の重量
サポート 16
用紙をセットする
トレイ内 35
用紙を節約する 53
用紙を選択する 12
用紙を保管する 14
横方向の薄い帯 142
余白が正しくない 133

ら行

両面印刷ユニット
用紙サイズを設定する 33
両面印刷ユニット内の紙詰まり 162
両面コピー 52
留守番電話
設定する 20
レターヘッド
コピー 52
選択 13

用紙をセット 36
レポートを表示する 116

わ行

ドキュメント、印刷
コンピュータから 45
ワイヤレスネットワーク
Wi-Fi Protected Setup 40
プリンタに接続する 39
ワイヤレスネットワーク 39
ワイヤレスネットワークに接続する
PIN 方式を使用する 40
プッシュボタン方式を使用する 40